

インターネットを使った金融取引について

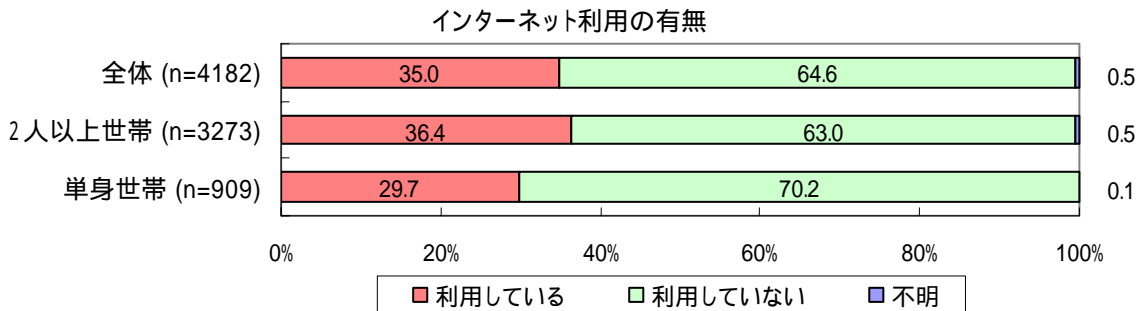
1. インターネット利用の有無 (問15 複数回答)

問15 お宅では、現在、インターネットを利用していますか。(はいいくつでも)

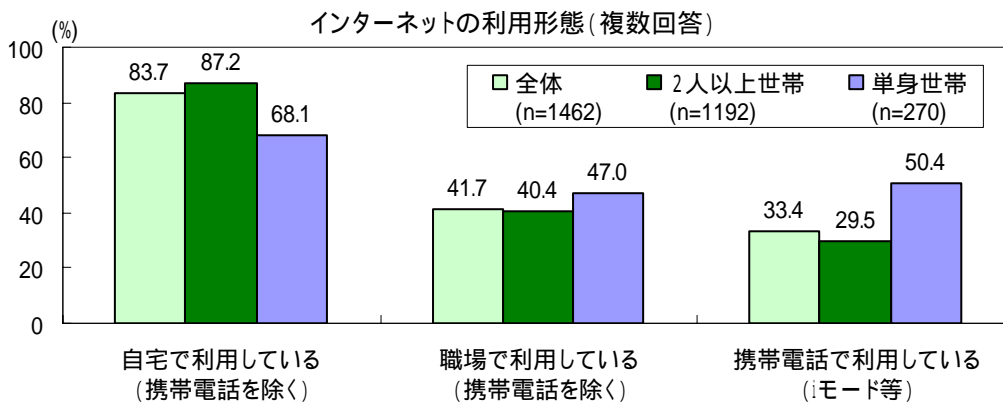
<世帯別>

インターネットの利用の有無については、全体では 35.0%、2人以上世帯では 36.4%、単身世帯では 29.7%が「利用している」と答えている。

なお、「通信利用動向調査(総務省)」によると、15年末の我が国におけるインターネット利用の人口普及率は 60%と推計されており、本調査の数字と比較してかなり高くなっているが、これは、同調査では過去1年間の経験を聞いているのに対し、本調査では現在の利用状況を聞いている等、設問が異なることが一因と考えられる(次ページ参照)。

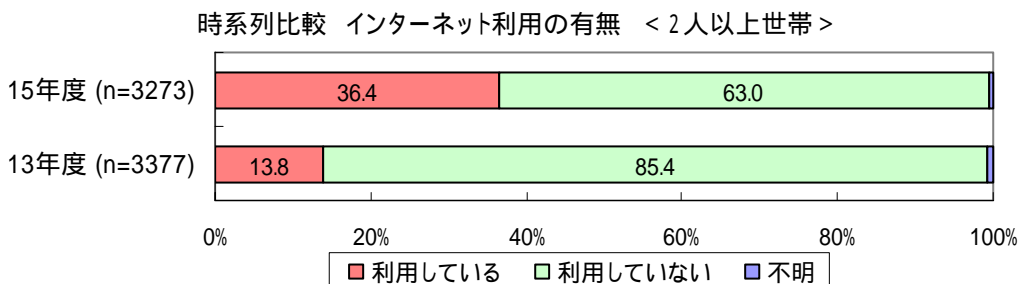


インターネットを利用している世帯 (n=2,701) のうち、「自宅でインターネットを利用している(携帯電話による利用を除く)」が 83.7%、「職場でインターネットを利用している(携帯電話による利用を除く)」が 41.7%、「携帯電話でインターネットを利用している(iモード等)」が 33.4%となっている。



<時系列比較> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、インターネットの利用の有無を、13年度調査と比較すると、利用している(使ったことがある)と答えた世帯は、13.8%(13年度)から 36.4%(15年度)に大幅に増えている。



参 考

インターネットの利用状況 「通信利用動向調査」との比較

インターネット及びインターネットバンキングの利用率について、「平成 15 年度 通信利用動向調査」(総務省、以下「通信利用動向調査」という。)と本調査(2人以上世帯)とを比較する。

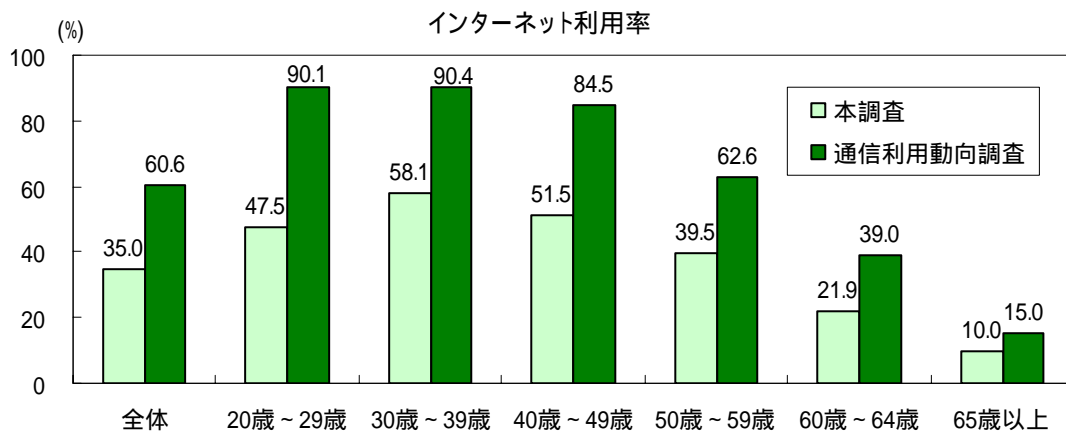
「平成 15 年度 通信利用動向調査」(総務省)の調査概要

調査地域	全国
調査対象	世帯主年齢 20 歳以上の世帯及び構成員
標本数	6,400
回収数(率)	3,354 (52.4%)
調査時期	平成 16 年 1 月

<インターネットの利用率>

「通信利用動向調査」においては、インターネットの人口普及率は 60.6%となっており、本調査の 35.0%と比較して大幅に高くなっている。

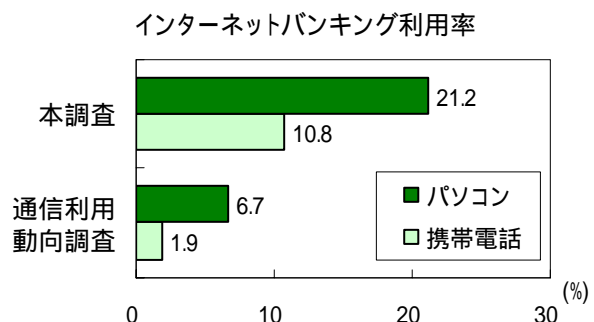
これは、「通信利用動向調査」では、「6歳以上の世帯構成員の過去1年間の利用経験」を聞いているのに対し、本調査では「世帯主の現在の利用状況」を聞いていることが一因と考えられる。なお、「通信利用動向調査」のインターネット利用者のうち、利用頻度月1回未満が 20.2%を占める。



<インターネットバンキングの利用率>

インターネット利用者におけるインターネットバンキングの利用率について、利用している機器別にみると、「パソコン」では本調査では 21.2%、「通信利用動向調査」では 6.7%と、本調査が高くなっている。

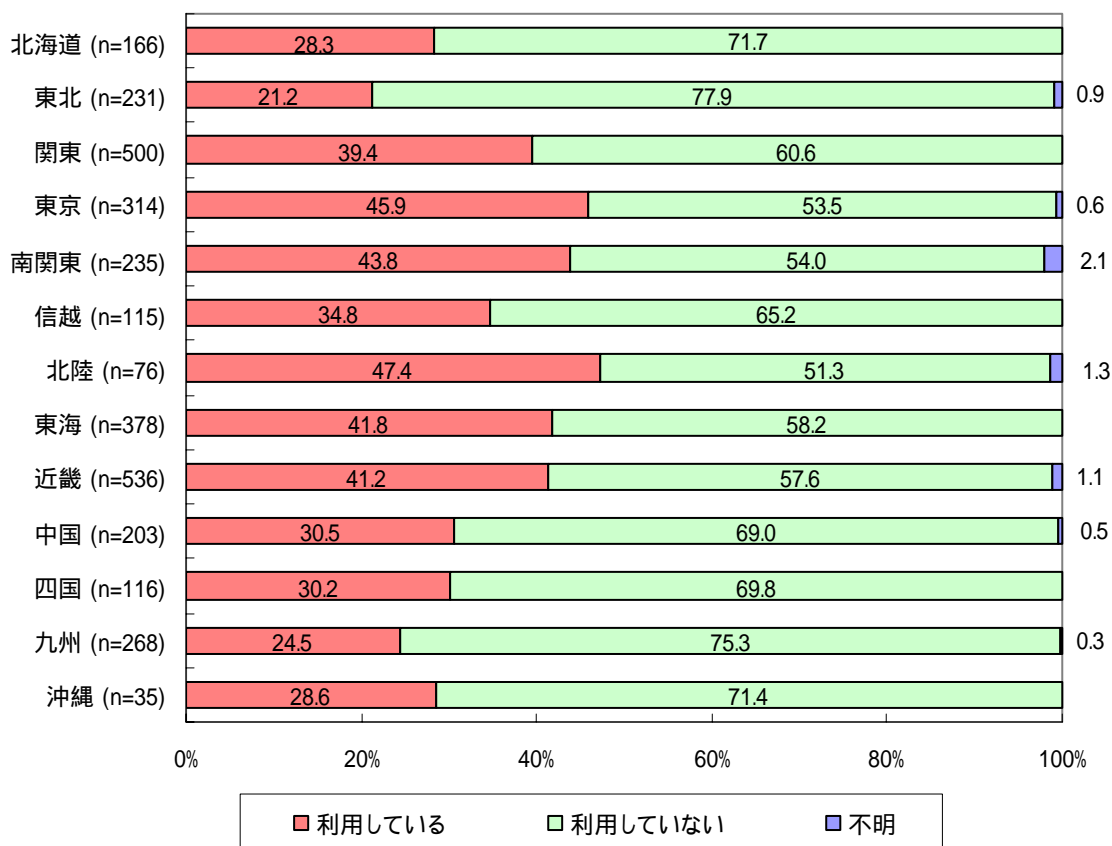
これは、「通信利用動向調査」が 15 歳以上の世帯構成員を対象としているのに対し、本調査は世帯主の年齢が 20 歳以上の世帯を対象としていることが一因と考えられる。



<地域ブロック別> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、地域ブロック別にみると、「北陸」(47.4%)、「東京」(45.9%)、「南関東」(43.8%)で利用率が高くなっており、最も利用率が低い「東北」(21.2%)の2倍以上となっている。

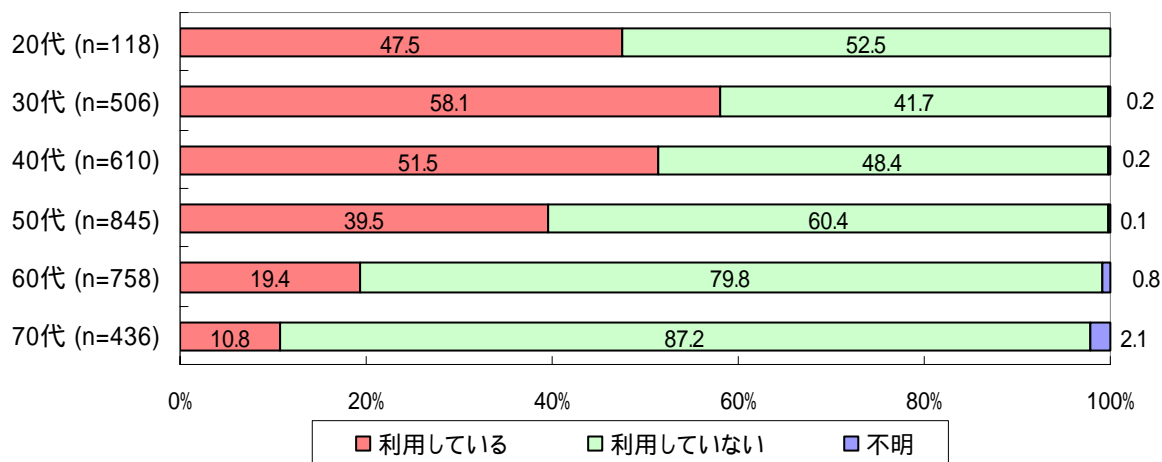
地域ブロック別 インターネット利用の有無 <2人以上世帯>



<世帯主年齢別> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、世帯主の年齢別にみると、30代(58.1%)が最も利用率が高く、40代(51.5%)、20代(47.5%)が続いている。一方、70代では、10.8%にとどまっている。

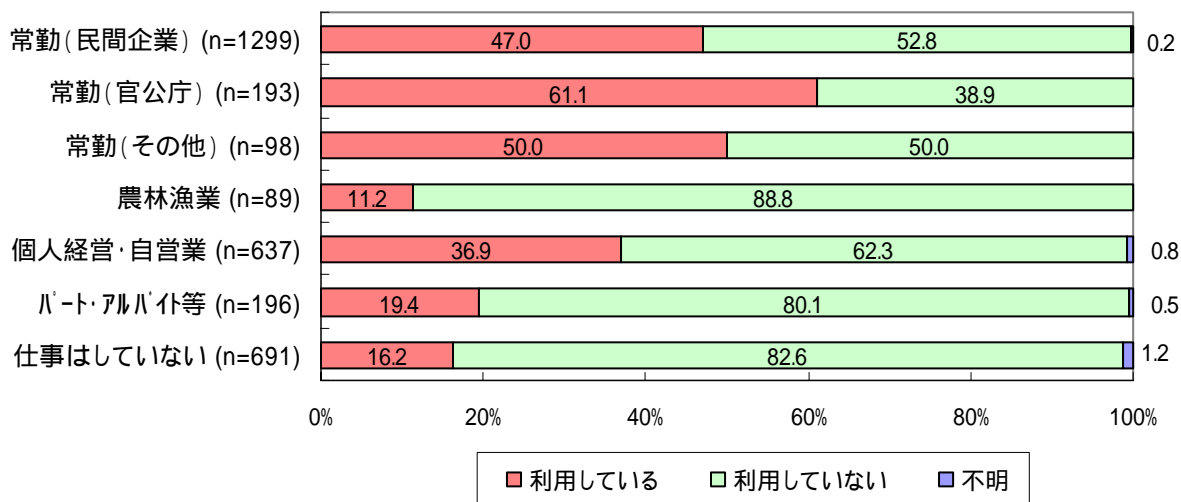
世帯主年齢別 インターネット利用の有無 <2人以上世帯>



<世帯主職業別> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、世帯主職業別にみると、「常勤」の世帯では利用率が高く、「農林漁業」の世帯では利用率が低い。

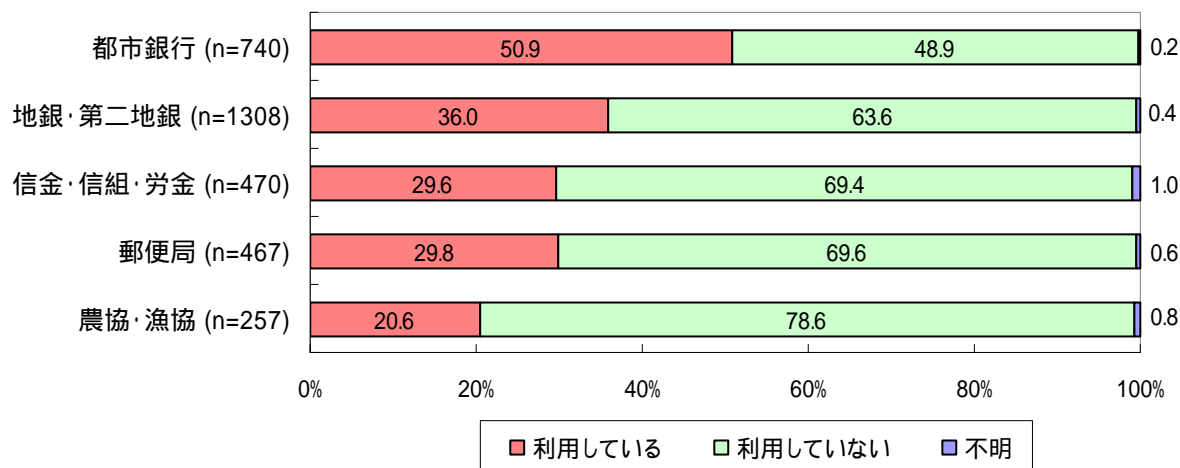
世帯主職業別 インターネット利用の有無 <2人以上世帯>



<利用回数が最も多い金融機関別> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、利用回数が最も多い金融機関別にみると、「都市銀行」(50.9%)の利用率が最も高く、次いで「地銀・第二地銀」(36.0%)となっている。

利用回数が最も多い金融機関別 インターネット利用の有無 <2人以上世帯>



2. インターネット上での金融取引の経験 (問16 複数回答)

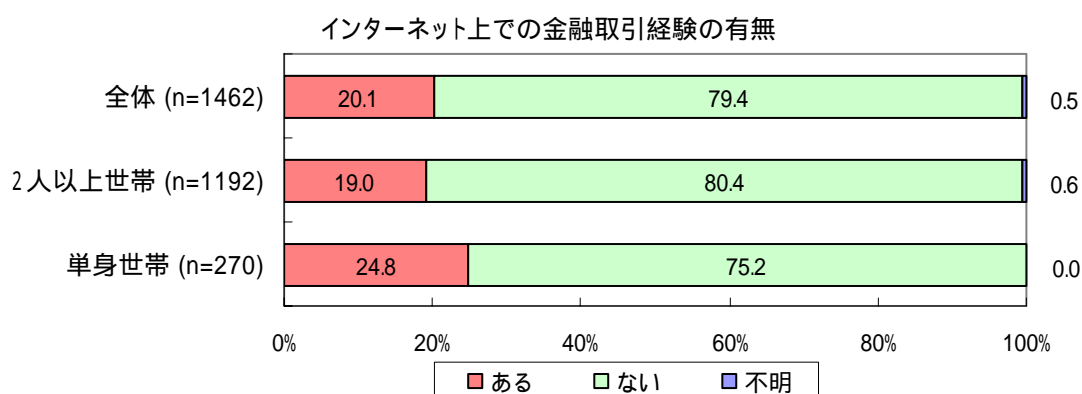
ここでいう「インターネットバンキング」とは、振込・振替・残高照会など銀行・郵便局のさまざまな手続きが、パソコンや携帯電話を使ってインターネット上で行えるサービスをいいます。携帯電話を使用するサービスは「モバイルバンキング」として区別する場合がありますが、本アンケートではすべてインターネットバンキングとして扱います。

(問15で「インターネットを利用している」に つけた世帯にお伺いします。)

問16 インターネット上で金融取引をしたことがありますか。(はいくつでも)

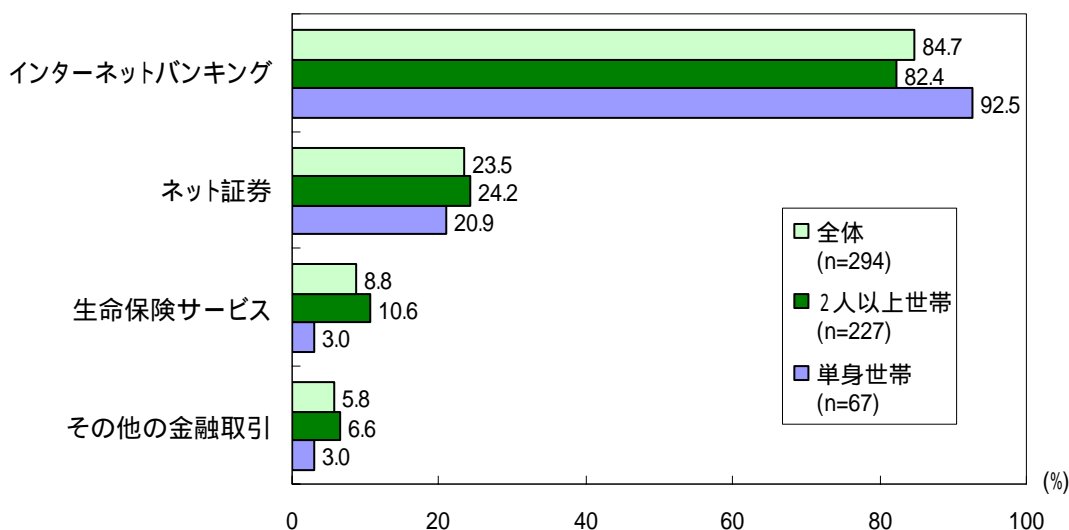
<世帯別>

インターネットを利用している世帯(n=1,462)のうち、インターネット上で金融取引をしたことがあるのは、全体の20.1%であった。単身世帯(24.8%)では、2人以上世帯(19.0%)と比較して「インターネット上で金融取引をしたことがある」割合が若干高くなっている。



インターネット上で金融取引を行ったことがある世帯(n=294)について、その金融取引の種類をみると、「インターネットバンキング」(84.7%)の割合が圧倒的に高く、次いで「ネット証券」(23.5%)となっている。

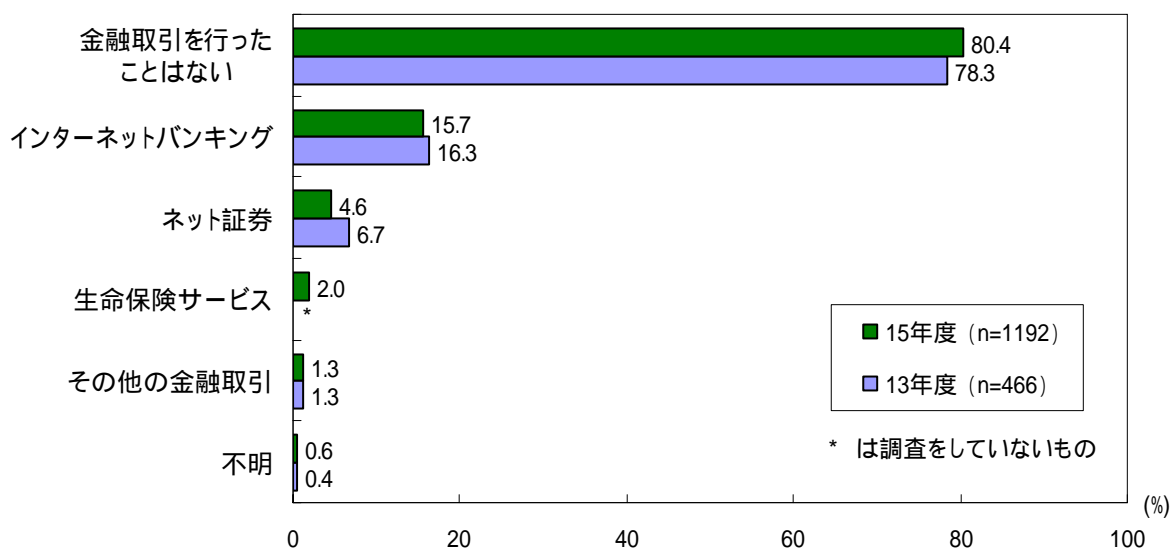
インターネット上で行ったことがある金融取引の種類(複数回答)
<インターネットで金融取引経験のある世帯>



<時系列1> (インターネットを利用している2人以上世帯)

インターネットを利用している2人以上世帯について、インターネット上で金融取引経験の有無をみると、利用割合については、13年度調査と比較して大きな変化はみられない。ただ、インターネットの利用そのものが増えているので、インターネット上で金融取引を行ったことがある世帯の絶対数は13年度調査と比べて増えている。

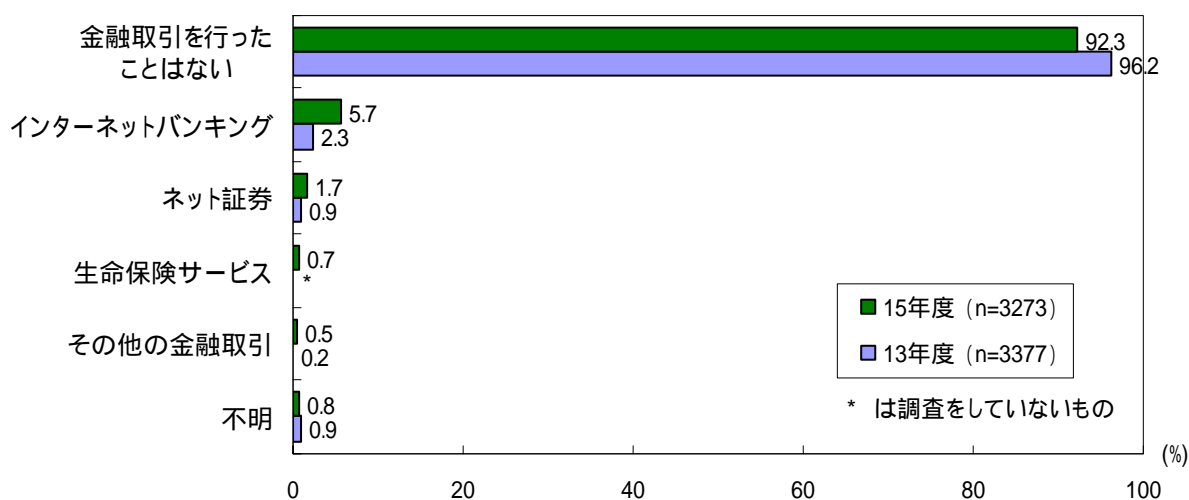
インターネット上で行ったことがある金融取引の種類(複数回答)
<インターネットを利用している2人以上世帯>



<時系列2> (すべての2人以上世帯)

そこで、インターネットを利用していない世帯を含む2人以上世帯全体について、インターネット上で金融取引経験の有無をみると、13年度調査と比較して「金融取引を行ったことはない」は減少し、「インターネットバンキング」「ネット証券」は増えている。しかし、全体からみると、まだまだインターネット上の金融取引の利用は進んでいないといえる。

インターネット上で行ったことがある金融取引の種類(複数回答) <2人以上世帯>



(1) インターネットバンキングの利用経験

<インターネット利用の有無別> (全体 / 2人以上世帯 / 単身世帯)

インターネットバンキングの利用率は、2人以上世帯では、全体の世帯の 5.7%、インターネットを利用している世帯の 15.7%、単身世帯では、全体の 6.8%、インターネット利用世帯の 23.0%であった。

インターネットの利用の有無別 インターネットバンキングの利用率

(単位: %)

世帯別	全体	2人以上	単身
全体	6.0	5.7	6.8
インターネット利用世帯	17.0	15.7	23.0

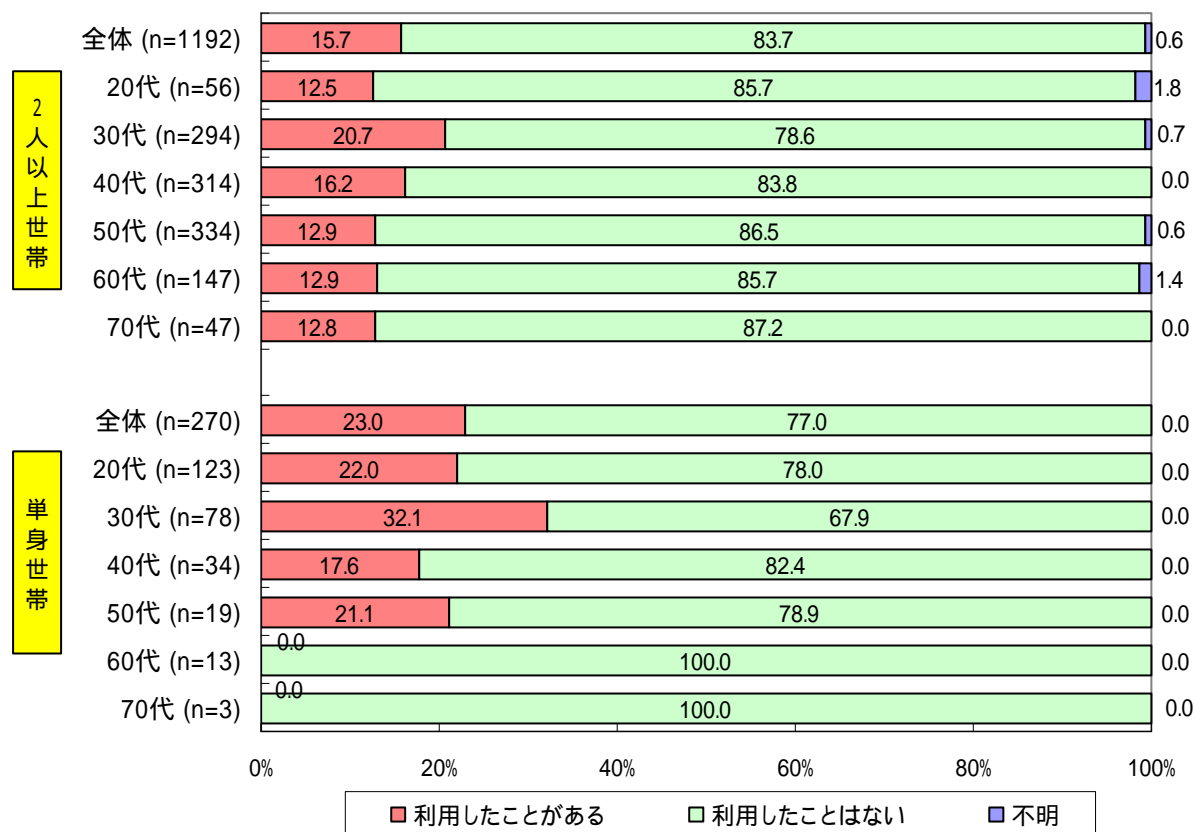
<世帯主年齢別> (2人以上世帯 / 単身世帯)

世帯主の年齢別にインターネットバンキングの利用経験をみると、2人以上世帯と単身世帯では傾向が異なっている。

2人以上 / 単身に関わらず、30代の利用経験率が突出して高くなっているが、2人以上世帯では次いで40代、50～70代以上の利用経験率が高く、20代の利用経験率が一番低くなっている。一方、単身世帯では、30代に次いで20代、40代、50代の順となっており、60代以上ではゼロとなっている。

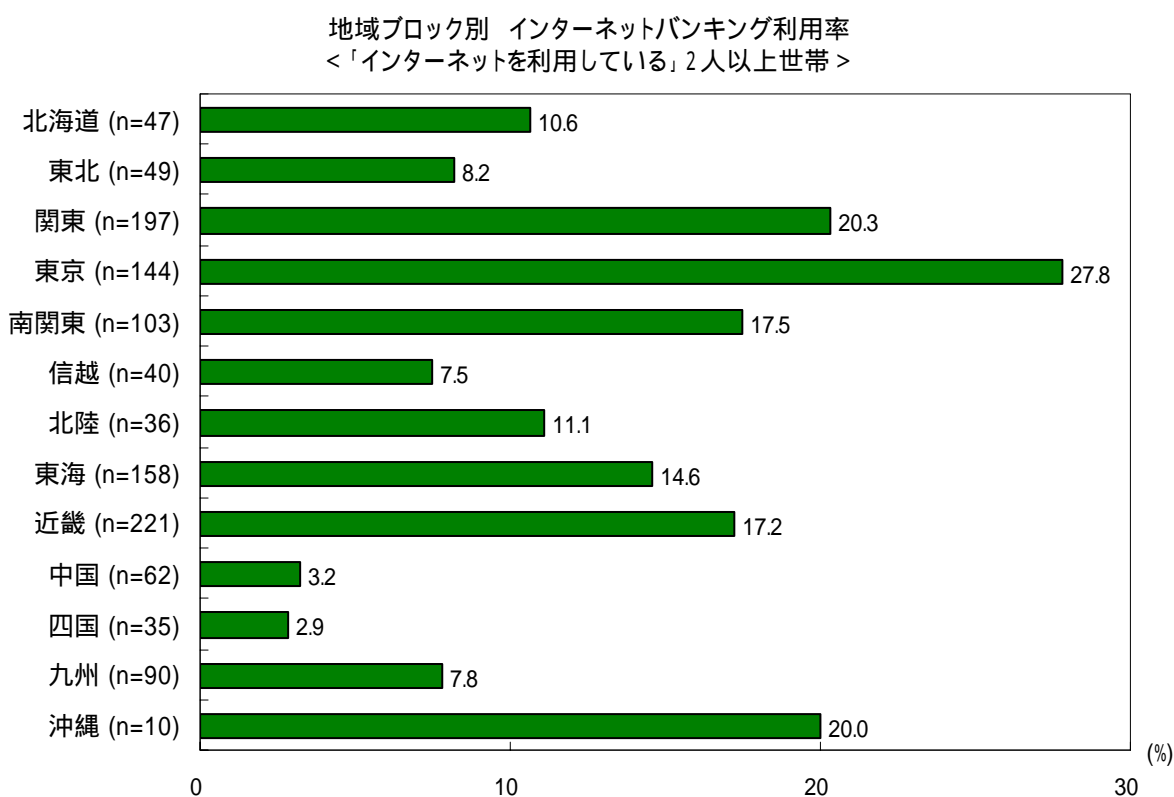
2人以上世帯と比較すると、50代以下は単身世帯の利用経験率の方が高く、60代以上は単身世帯の利用経験率はゼロであり、2人以上世帯の方が高くなっている。

世帯主年齢別 インターネットバンキング利用率 <インターネット利用世帯>



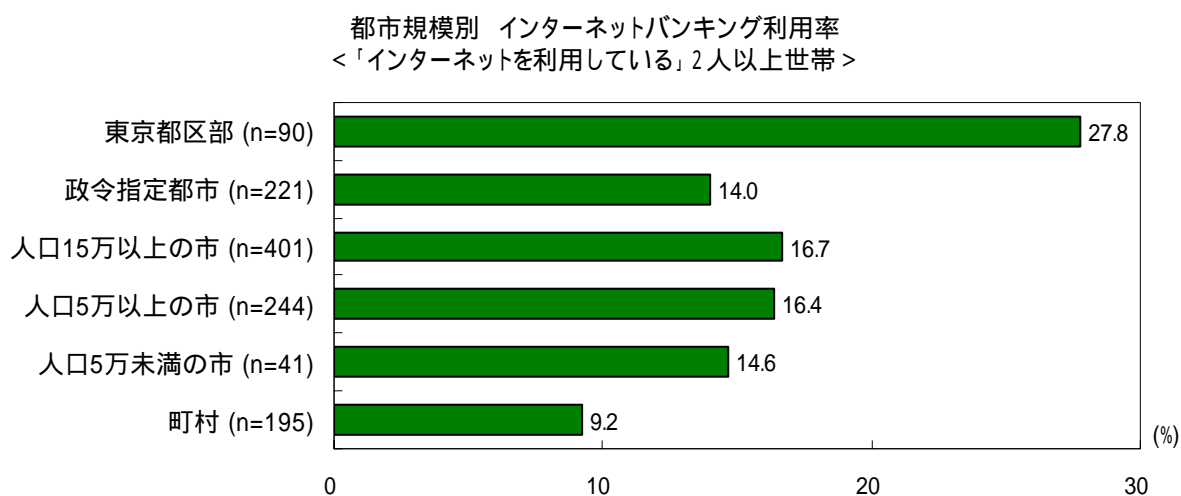
<地域ブロック別> (2人以上世帯)

インターネットを利用している2人以上世帯について、地域ブロック別にインターネットバンキングの利用率をみると、「東京」(27.8%)が高くなっている。



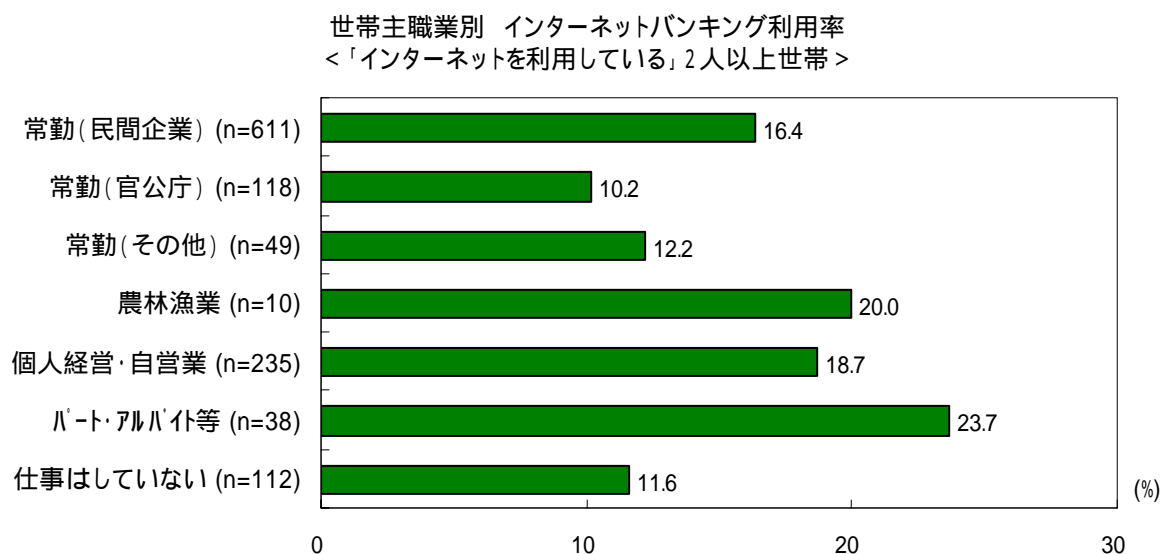
<都市規模別> (2人以上世帯)

インターネットを利用している2人以上世帯について、都市規模別にインターネットバンキングの利用率をみると、「東京都区部」(27.8%)が際立って高くなっている。



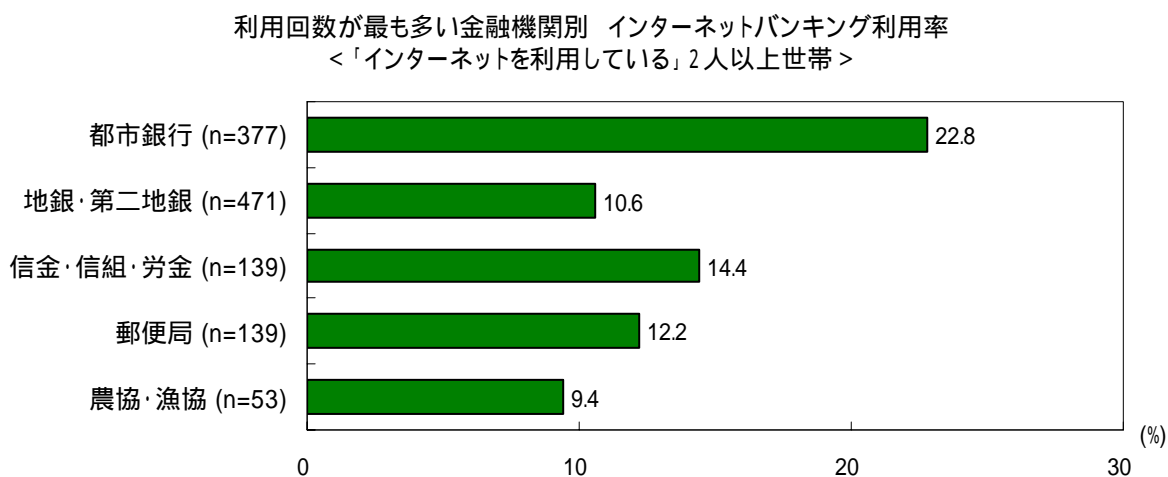
<世帯主職業別> (2人以上世帯)

インターネットを利用している2人以上世帯について、世帯主職業別にインターネットバンキングの利用率をみると、「パート・アルバイト等」「農林漁業」「個人経営・自営業」が高くなっている。



<利用回数が最も多い金融機関別> (2人以上世帯)

インターネットを利用している2人以上世帯について、利用回数が最も多い金融機関別にインターネットバンキングの利用率をみると、「都市銀行」が他の金融機関の約2倍と高くなっている。

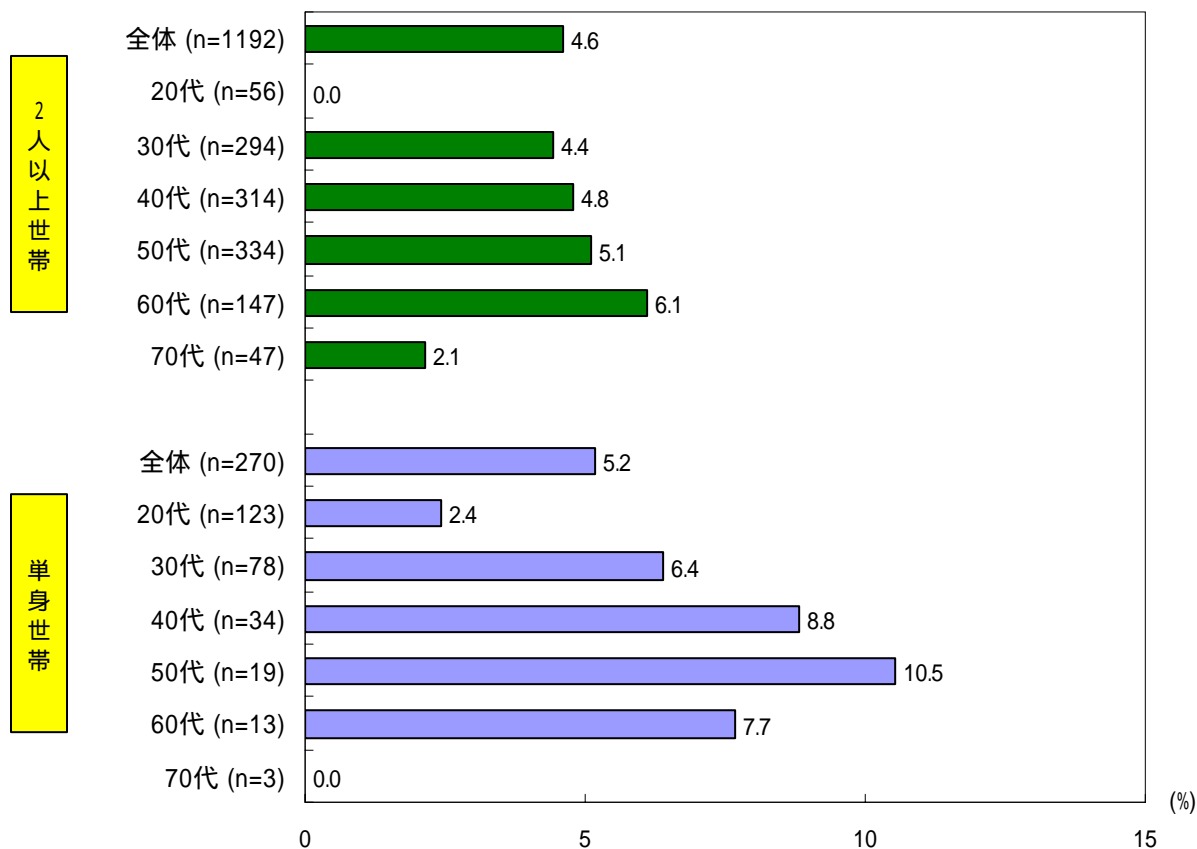


(2) ネット証券の利用経験

<世帯主年齢別> (2人以上世帯/単身世帯)

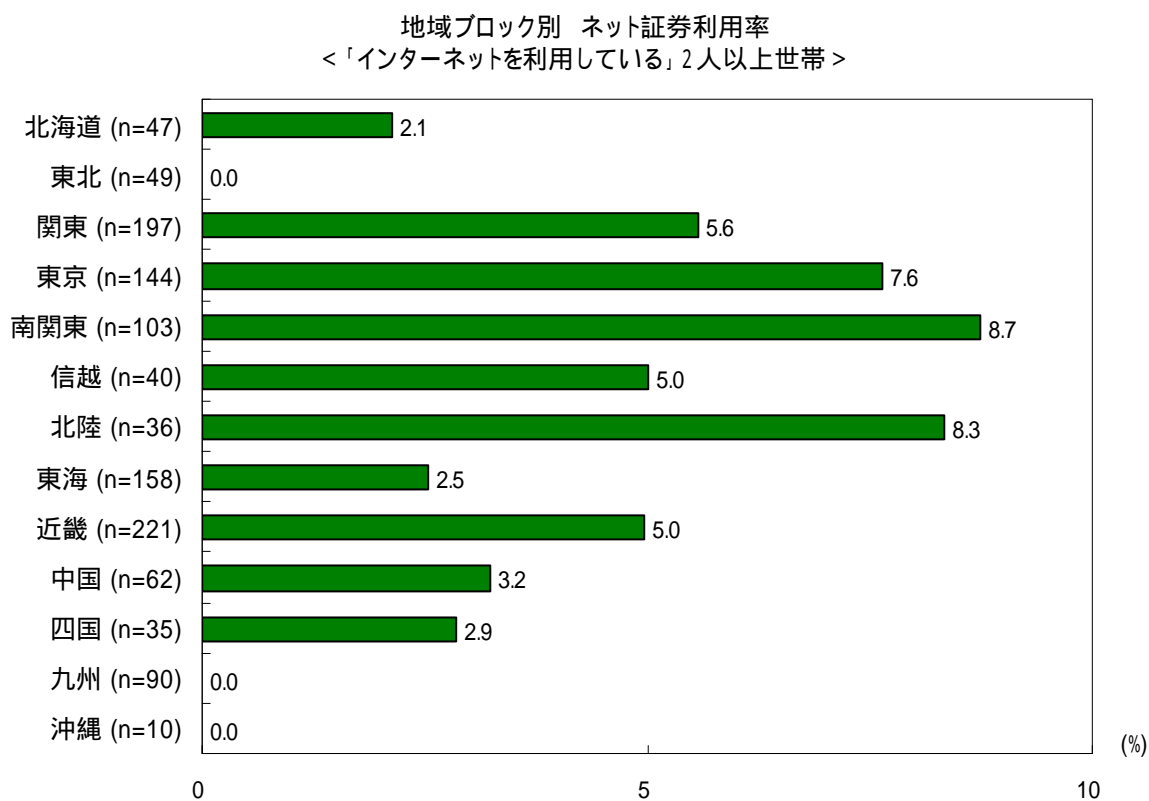
世帯主の年齢別にネット証券の利用経験をみると、総じて40代～60代の利用率が高く、また、2人以上世帯と比較して単身世帯の方が高くなっている。

世帯主年齢別 ネット証券利用率 <インターネット利用世帯>



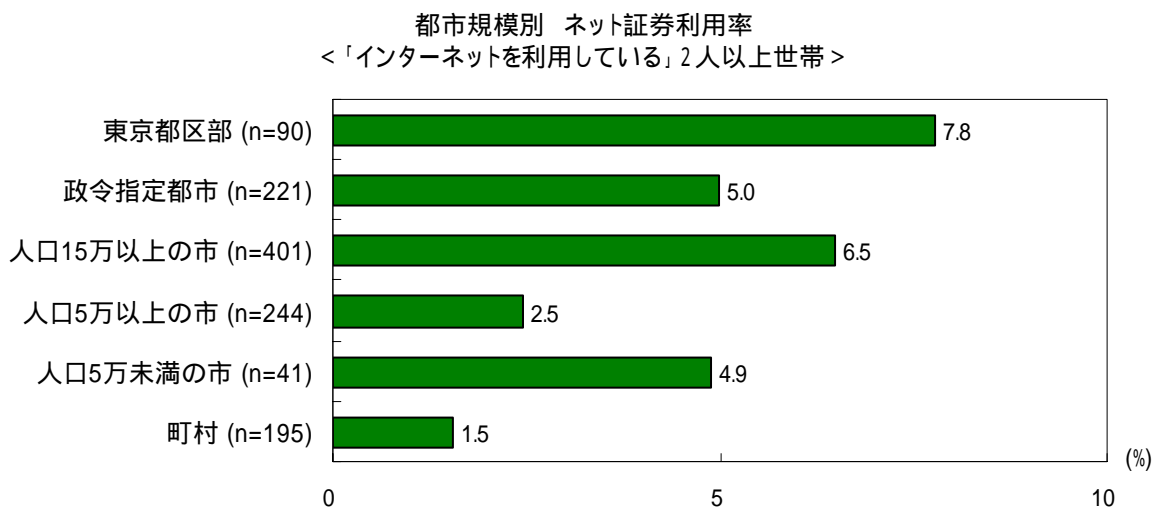
<地域ブロック別> (2人以上世帯)

インターネットを利用している2人以上世帯について、地域ブロック別にネット証券の利用率をみると、「南関東」「東京」「北陸」で高くなっている。



<都市規模別> (2人以上世帯)

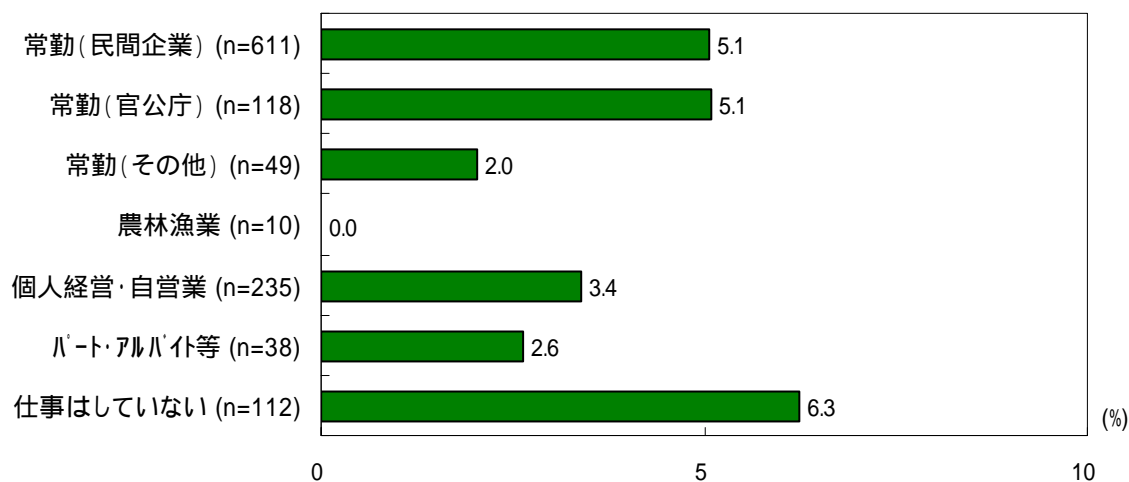
インターネットを利用している2人以上世帯について、都市規模別にネット証券の利用率をみると、「東京都区部」「人口15万以上の市」で高くなっている。



<世帯主職業別> (2人以上世帯)

インターネットを利用している2人以上世帯について、世帯主職業別にネット証券の利用率をみると、「常勤(民間企業)」、「常勤(官公庁)」、「仕事はしていない」で高くなっている。

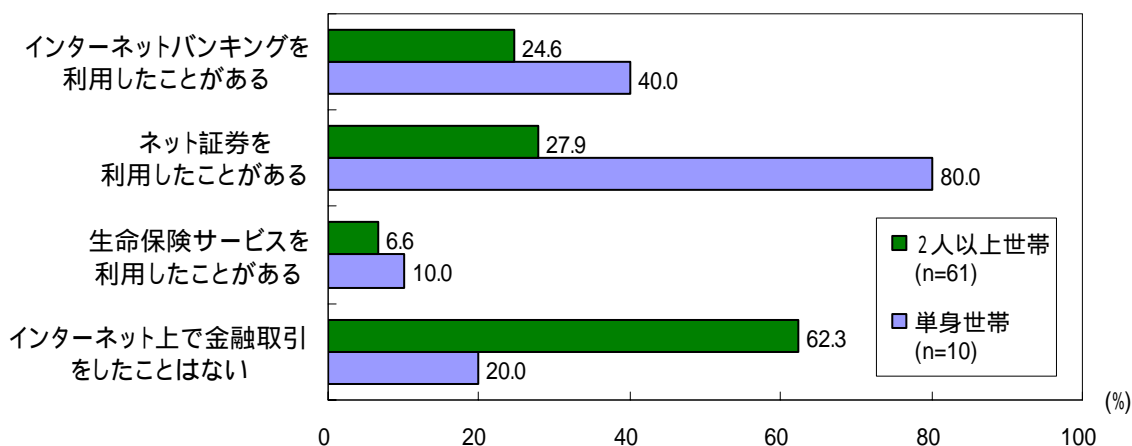
世帯主職業別 ネット証券利用率
<「インターネットを利用している」2人以上世帯>



<最も貯蓄額が多い金融機関として証券会社を選んだ世帯> (2人以上世帯/単身世帯)

インターネットを利用している2人以上世帯と単身世帯について、最も貯蓄額が多い金融機関として証券会社を選んだ世帯におけるネット証券の利用率をみると、比較的ネット証券の利用率が高くなっている(但し、サンプル数が少ないことに留意が必要)。

最も貯蓄額が多い金融機関として証券会社を選んだ世帯における
ネット証券利用率 <2人以上世帯/単身世帯>



3. インターネット上での金融取引の頻度

(1) インターネットバンキング月利用回数 (問16-1)

問16-1 「1,2」に つけた方は、利用頻度もお答えください。

<世帯別>

インターネットバンキングを利用したことがある世帯(n=249)にその頻度を聞いたところ、「月1回」(34.1%)が最も多く、平均では2.7回であった。

世帯別	該当数	平均	月1回未満	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6回以上
全体	249	2.7回	14.5%	34.1%	19.3%	10.8%	4.4%	8.4%	8.4%
2人以上世帯	187	3.0回	11.8%	32.6%	21.4%	10.7%	4.3%	9.6%	9.6%
単身世帯	62	2.0回	22.6%	38.7%	12.9%	11.3%	4.8%	4.8%	4.8%

<時系列比較> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、13年度調査と比較すると、平均利用回数は2.8回(13年度)から3.0回(15年度)に若干増加している。

時系列比較 2人以上世帯	該当数	平均	月1回未満	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6回以上	不明
15年度	187	3.0回	11.8%	32.6%	21.4%	10.7%	4.3%	9.6%	9.6%	-
13年度	76	2.8回	6.6%	43.4%	13.2%	10.5%	5.3%	5.3%	9.2%	6.6%

(2) ネット証券月利用回数 (問16-2)

16-2 「1,2」に つけた方は、利用頻度もお答えください。

<世帯別>

ネット証券を利用したことがある世帯(n=69)にその頻度を聞いたところ、「月1回」(31.9%)が最も多く、平均では2.9回であった。

世帯別	該当数	平均	月1回未満	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6回以上
全体	69	2.9回	24.6%	31.9%	17.4%	8.7%	1.4%	5.8%	10.1%
2人以上世帯	55	2.5回	29.1%	29.1%	18.2%	9.1%	1.8%	3.6%	9.1%
単身世帯	14	4.5回	7.1%	42.9%	14.3%	7.1%	0.0%	14.3%	14.3%

<時系列比較> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、13年度調査と比較すると、平均利用回数は2.8回(13年度)から2.5回(15年度)に若干減少している。

時系列比較 2人以上世帯	該当数	平均	月1回未満	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6回以上	不明
15年度	55	2.5回	29.1%	29.1%	18.2%	9.1%	1.8%	3.6%	9.1%	-
13年度	31	2.8回	3.2%	35.5%	22.6%	6.5%	6.5%	9.7%	9.7%	6.5%

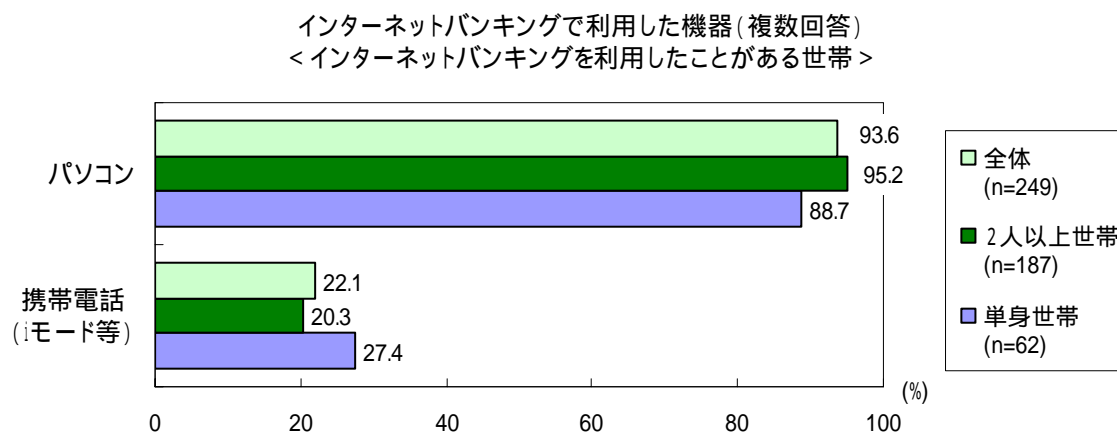
4. インターネットバンキングで利用した機器 (問17 複数回答)

(問17～19については、問16で「インターネットバンキングを利用したことがある」と答えた世帯にお伺いします。)

問17 インターネットバンキングで、次にあげる機器を利用したことがありますか。(はいくつでも)

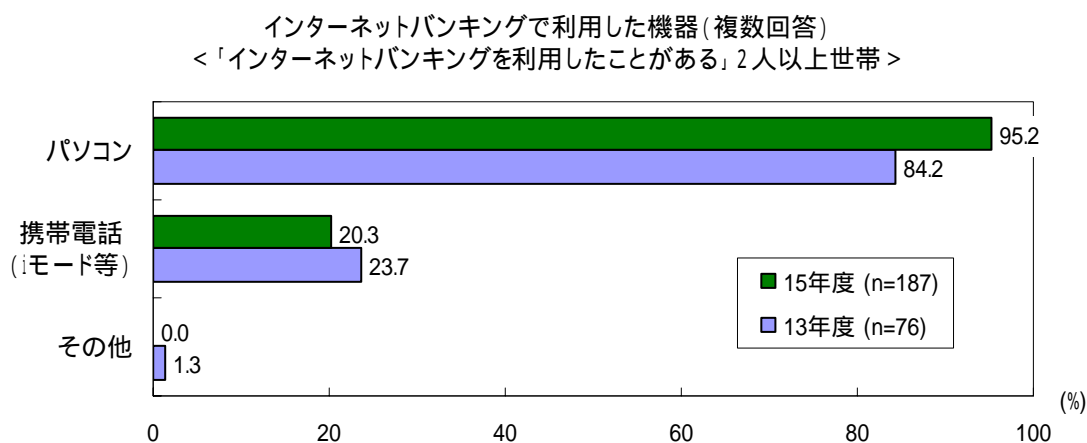
<世帯別>

インターネットバンキングを利用したことがある世帯(n=249)にその利用機器を聞いたところ、「パソコン」(93.6%)の割合が圧倒的に高く、「携帯電話(iモード等)」(22.1%)を大きく引き離している。また、「その他」や「不明」の世帯はゼロであった。



<時系列比較> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、13年度調査と比較すると、パソコンの利用が84.2%(13年度)から95.2%(15年度)に伸びている。



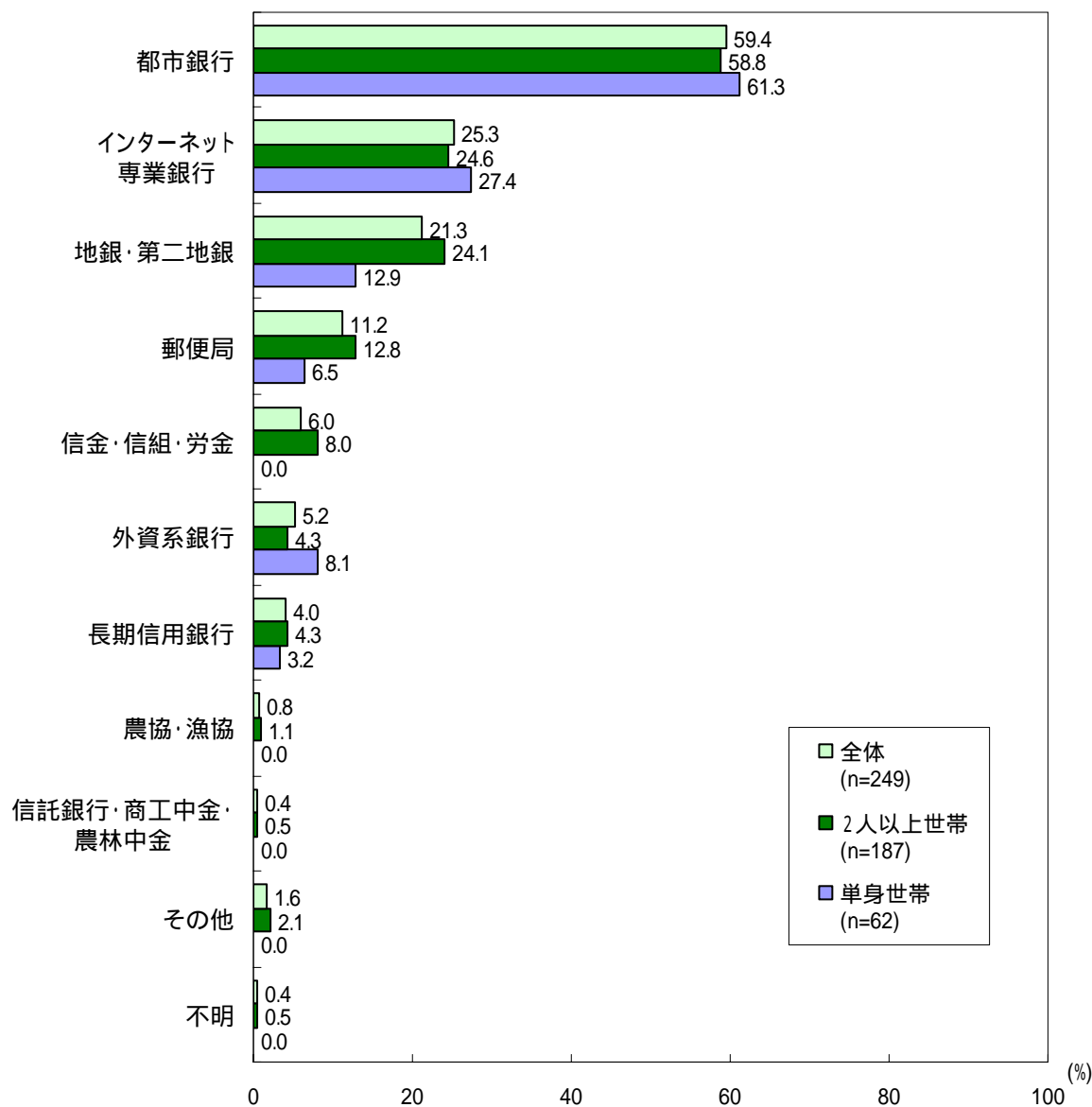
5. インターネットバンキングを利用したことがある金融機関 (問18 複数回答)

問 18 インターネットバンキングを利用したことがある金融機関は次のどれですか。(はいくつでも)

<世帯別>

インターネットバンキングを利用したことがある世帯(n=249)に、利用したことがある金融機関を聞いたところ、「都市銀行」(59.4%)の割合が最も高く、以下、かなり離れて「インターネット専門銀行」(25.3%)、「地銀・第二地銀」(21.3%)、「郵便局」(11.2%)の順となっている。

インターネットバンキングを利用したことがある金融機関(複数回答)
<インターネットバンキングを利用したことがある世帯>



6. インターネットバンキングで利用したことがあるサービス (問19 複数回答)

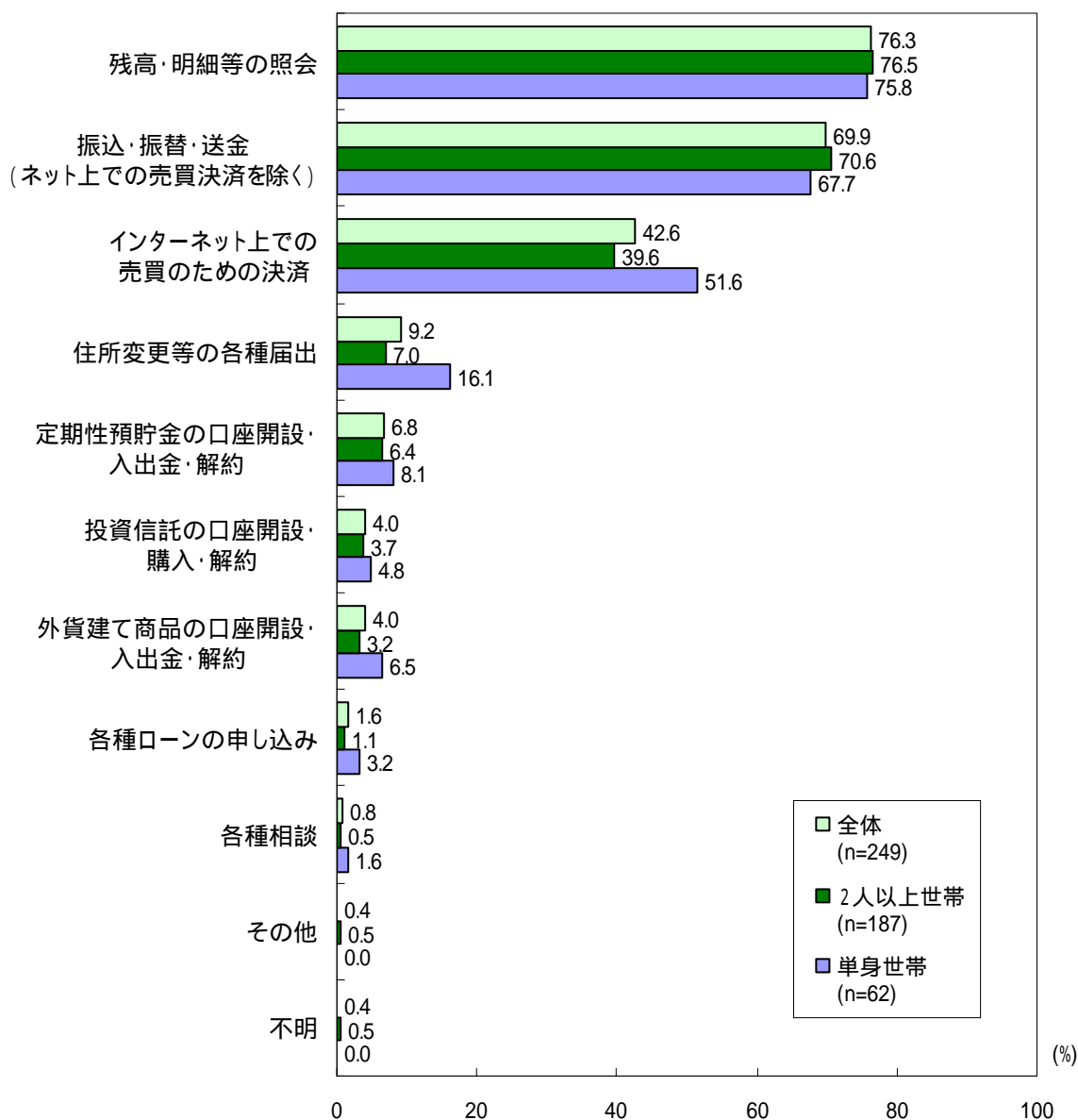
問19 インターネットバンキングで、どのようなサービスを利用したことがありますか。(はい/いいえ/どちらでもない/不明/その他)

<世帯別>

インターネットバンキングを利用したことがある世帯(n=249)にその利用サービスを聞いたところ、「残高・明細等の照会」(76.3%)が最も高かった。

単身世帯では、2人以上世帯と比較して、「インターネット上での売買のための決済」(51.6%)、「住所変更等の各種届出」(16.1%)の割合が高くなっている。

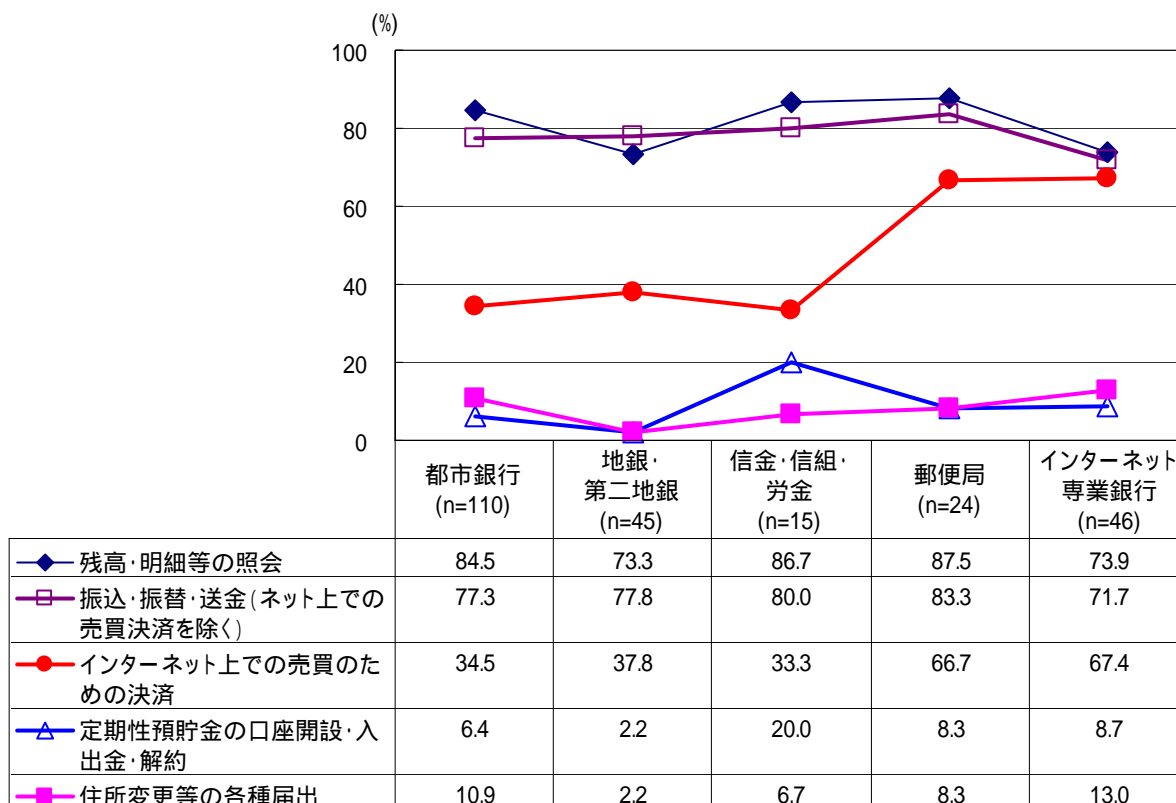
インターネットバンキングで利用したことがあるサービス(複数回答)
<インターネットバンキングを利用したことがある世帯>



<インターネットバンキングを利用したことがある金融機関別> (2人以上世帯)

インターネットバンキングを利用したことがある世帯(n=187)に、インターネットバンキングを利用したことがある金融機関別にその利用サービスを聞いたところ、「インターネット上での売買のための決済」は「郵便局」「インターネット専門銀行」の割合が高くなっている。

インターネットバンキングで利用したことがある金融機関別
インターネットバンキングで利用したことがあるサービス (複数回答)
<「インターネットバンキングを利用したことがある」2人以上世帯>



7. インターネットバンキングに対する考え (問20 複数回答)

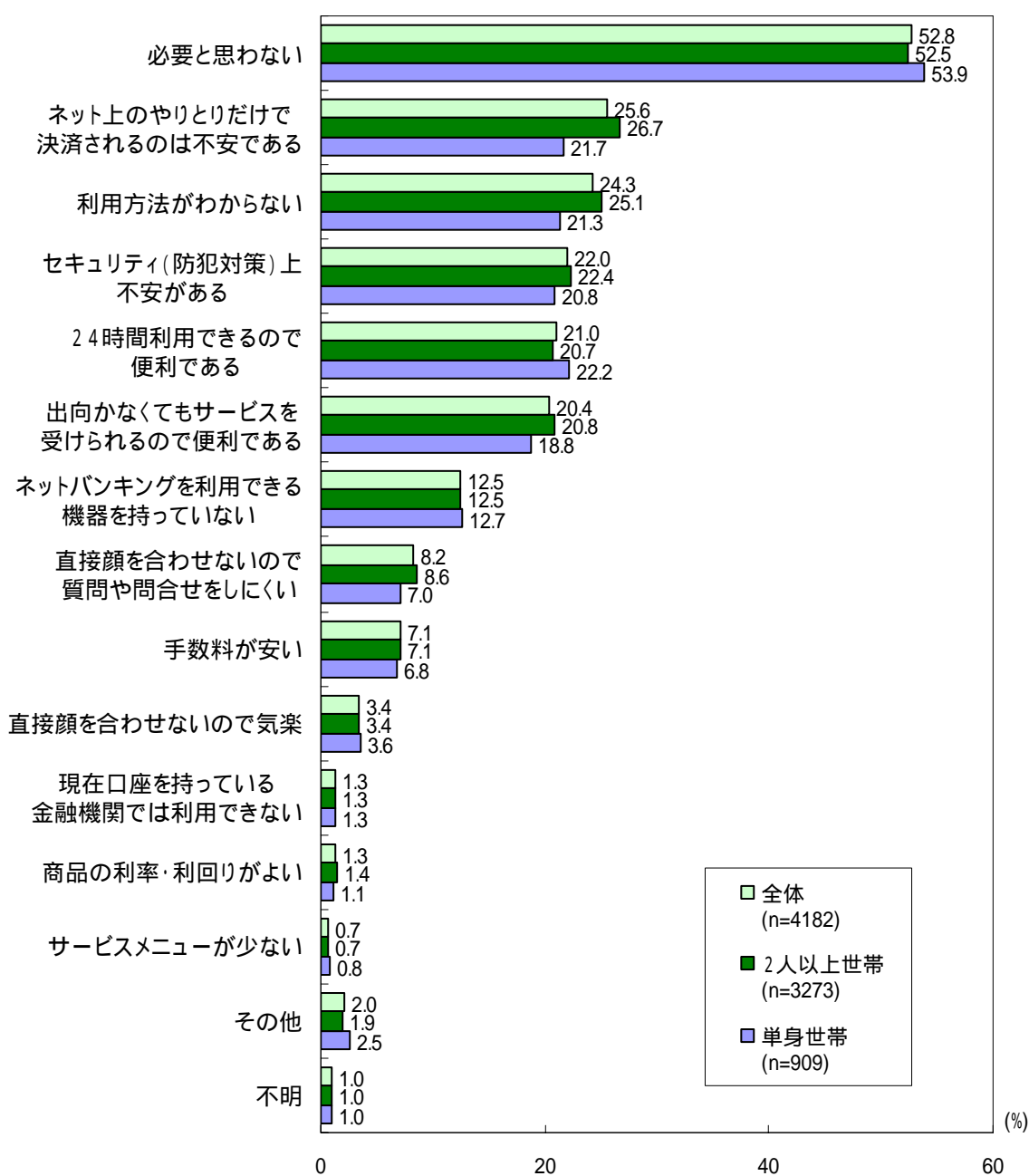
(すべての世帯にお伺いします。)

問20 インターネットバンキングについて、どのようにお考えですか。(はいくつでも)

<世帯別>

インターネットバンキングについてどう思うか聞いたところ、「必要と思わない」(52.8%)の割合が最も高く、以下、かなり離れて「ネット上のやりとりだけで決済されるのは不安である」(25.6%)、「利用方法がわからない」(24.3%)、「セキュリティ(防犯対策)上不安がある」(22.0%)、「24時間利用できるのもので便利である」(21.0%)、「直接店舗に出向かなくてもサービスが受けられるので便利である」(20.4%)の順となっている。

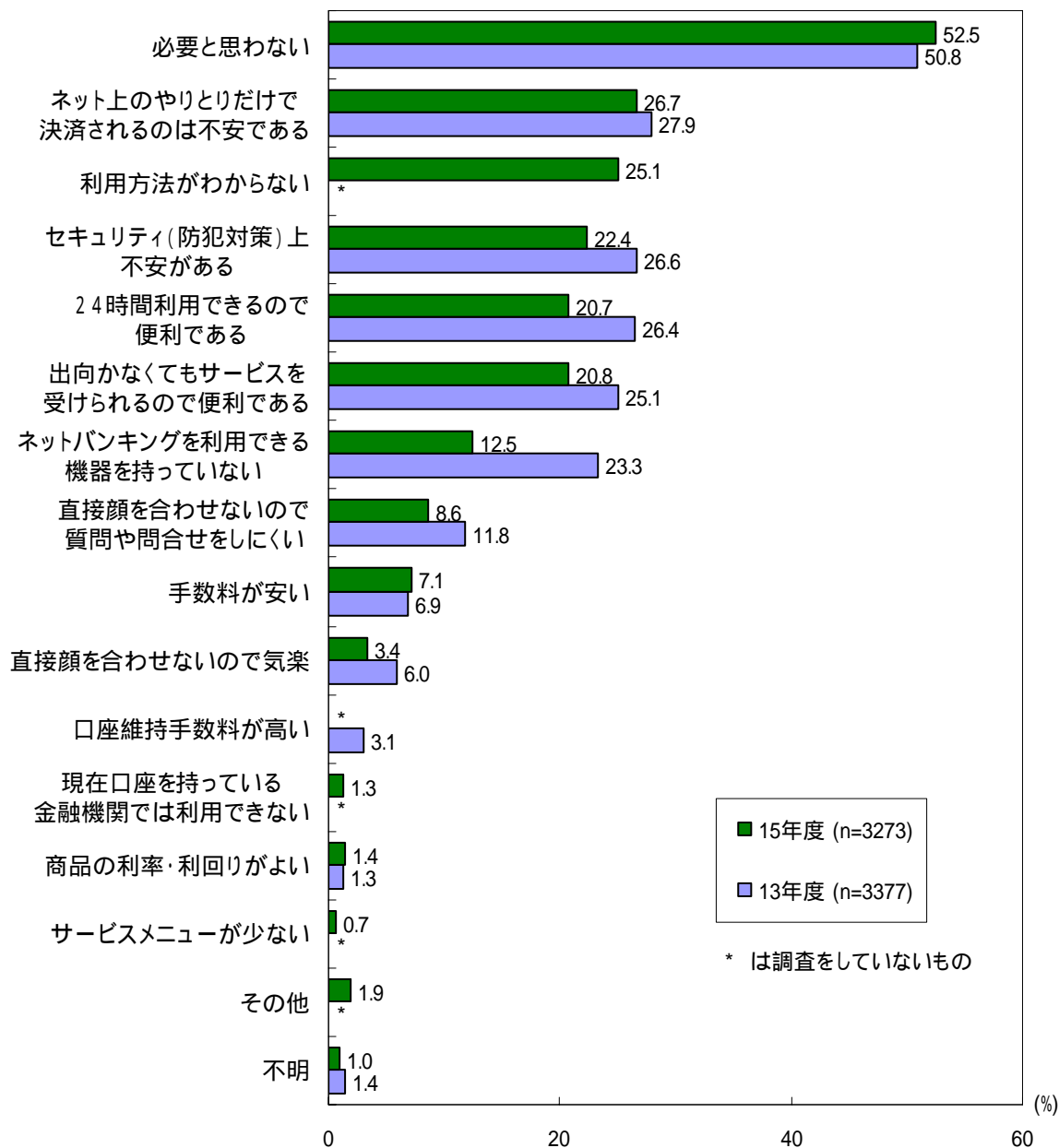
インターネットバンキングに対する考え(複数回答)



<時系列比較> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、13年度調査と比較すると、「必要と思わない」が若干増え、その他の項目は概ね減少している。

時系列比較 インターネットバンキングに対する考え(複数回答) <2人以上世帯>



<インターネットバンキングの利用経験別> (2人以上世帯)

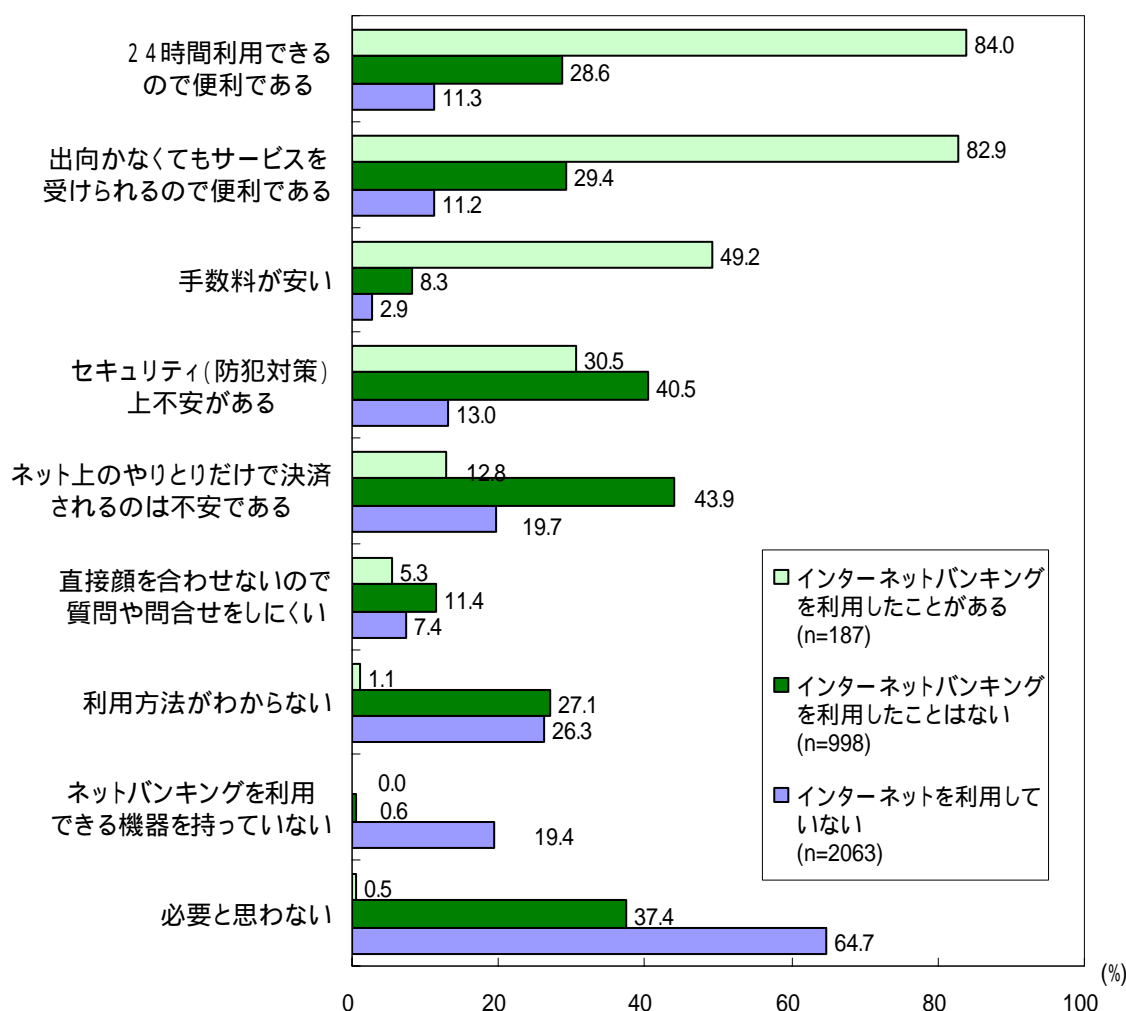
インターネット及びインターネットバンキングの利用経験別に、インターネットバンキングについてどう思うかについてみると、利用経験によって、感想が大きく異なっていることがわかる。

「インターネットを利用していない」では「必要と思わない」(64.7%)の割合が最も高く、その他の感想は回答率が低くなっている。

「インターネットバンキングを利用したことがある」では、「24 時間利用できるので便利である」(84.0%)、「直接店舗に出向かなくてもサービスが受けられるので便利である」(82.9%)、「手数料が安い」(49.2%)と、プラスの評価が際だって高い。

「インターネットは利用するがインターネットバンキングを利用したことがない世帯」では、「セキュリティ(防犯対策)上不安がある」(40.5%)、「ネット上のやりとりだけで決済されるのは不安である」(43.9%)等マイナスの評価の割合が高くなっている。

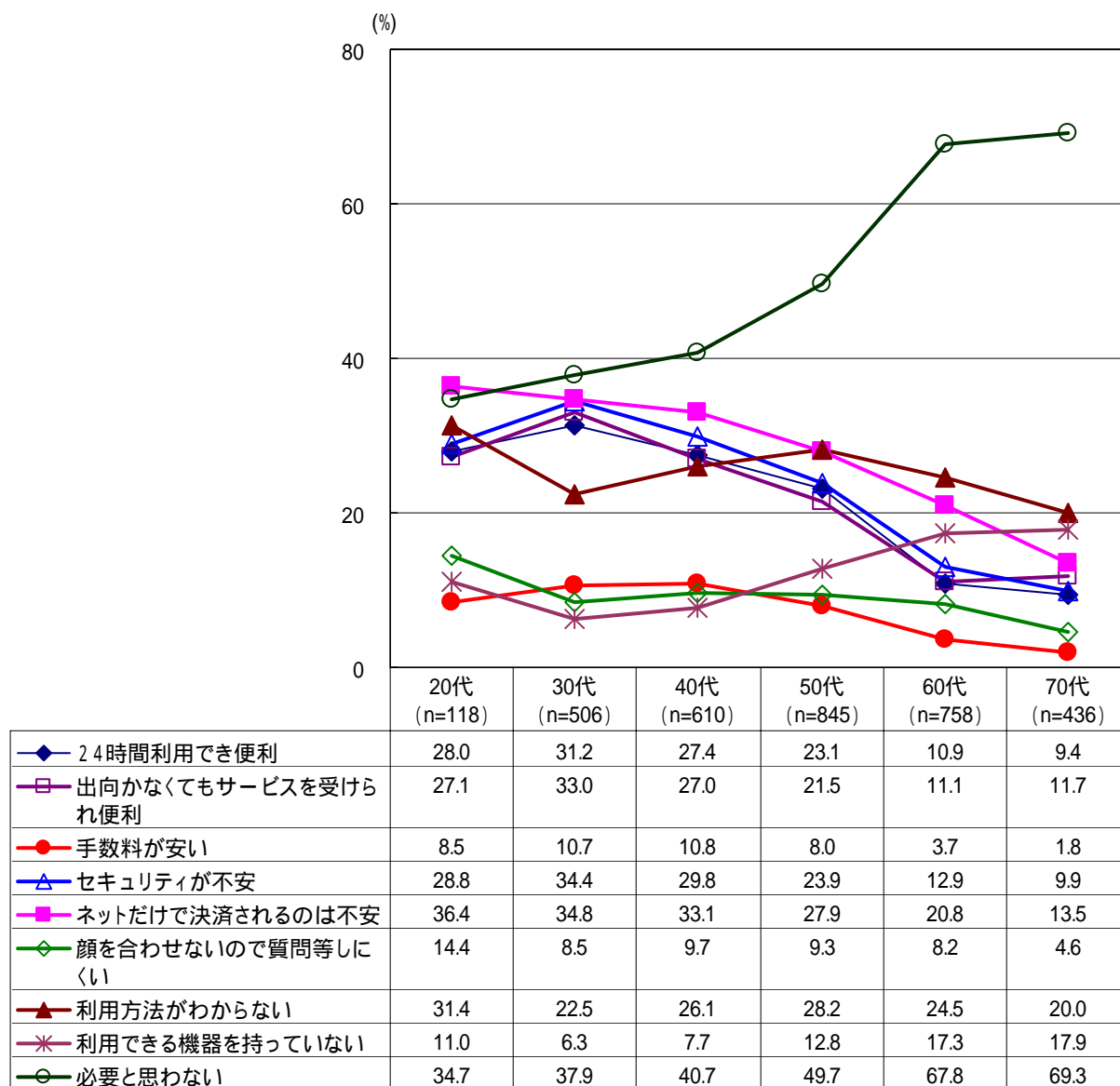
利用経験別 インターネットバンキングに対する考え(複数回答)
<2人以上世帯>



<世帯主年齢別> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、世帯主の年齢別にみると、「必要と思わない」は年齢が上がるほど増える傾向があり、20代(34.7%)に比べて、60代(67.8%)、70代(69.3%)と2倍になっている。「機器を持っていない」は60代(17.3%)、70代(17.9%)で高く、30代(6.3%)で最も低くなっている。

世帯主年齢別 インターネットバンキングに対する考え (複数回答) <2人以上世帯>



<世帯主年齢別×インターネットバンキングの利用経験別> (2人以上世帯)

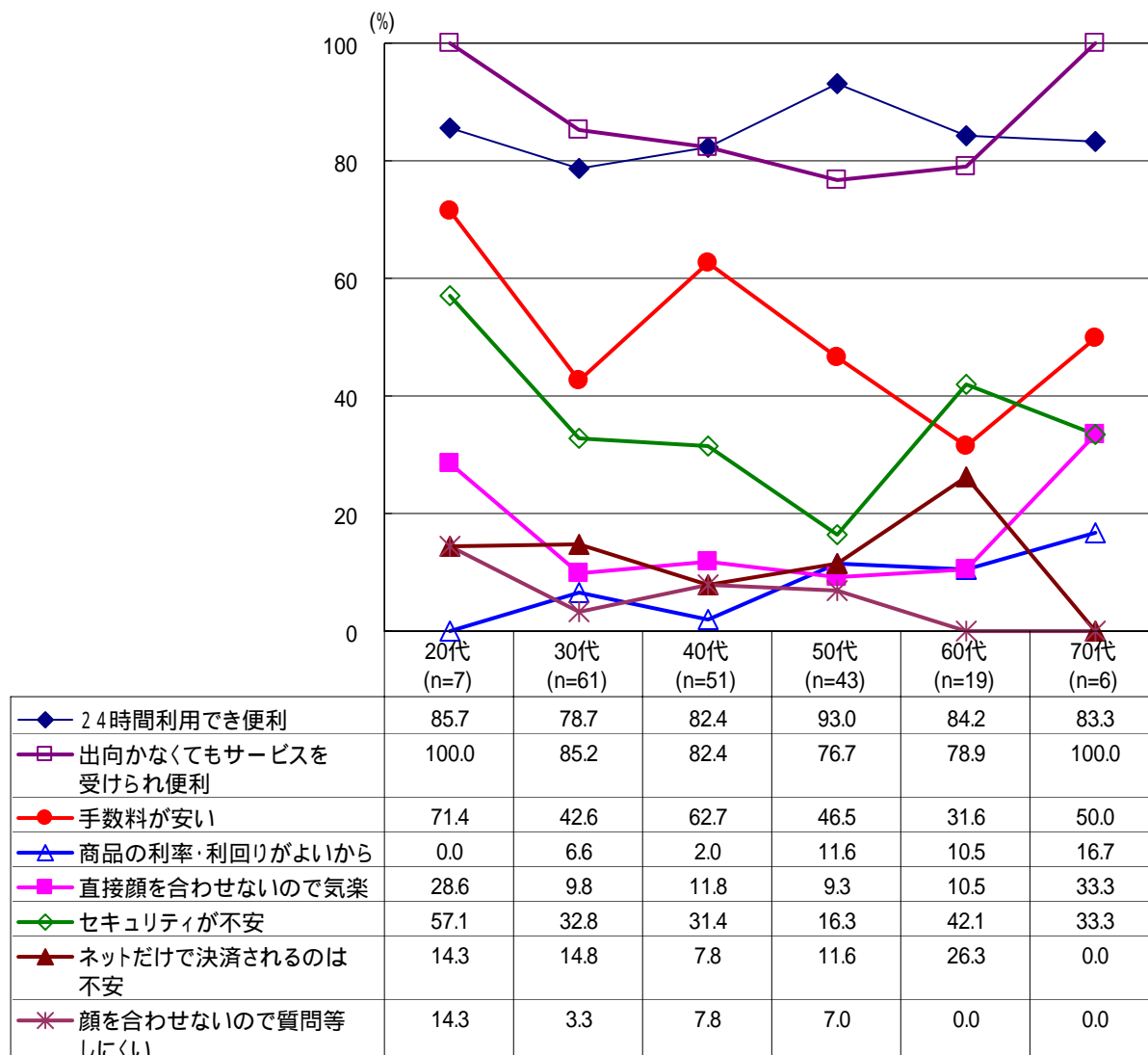
前ページでは、2人以上世帯について、世帯主年齢別にみたが、さらに、以下のとおり、インターネットバンキングの利用経験別に世帯主年齢別の分析を行った。

(インターネットバンキングを利用したことがある2人以上世帯)

「インターネットバンキングを利用したことがある」世帯(n=187)では、「24 時間利用できるので便利である」「直接店舗に出向かなくてもサービスが受けられるので便利である」といった利便性への評価が全体にきわめて高く、かつ年代による差がほとんどみられない。また、「必要と思わない」「機器を持っていない」は各年代を通してほとんどゼロであった。

このことから、インターネットバンキングの利用経験者の間では、必ずしも高齢層がインターネットバンキングに否定的なわけではないと言える(但し、サンプル数が少ないことに留意が必要)。

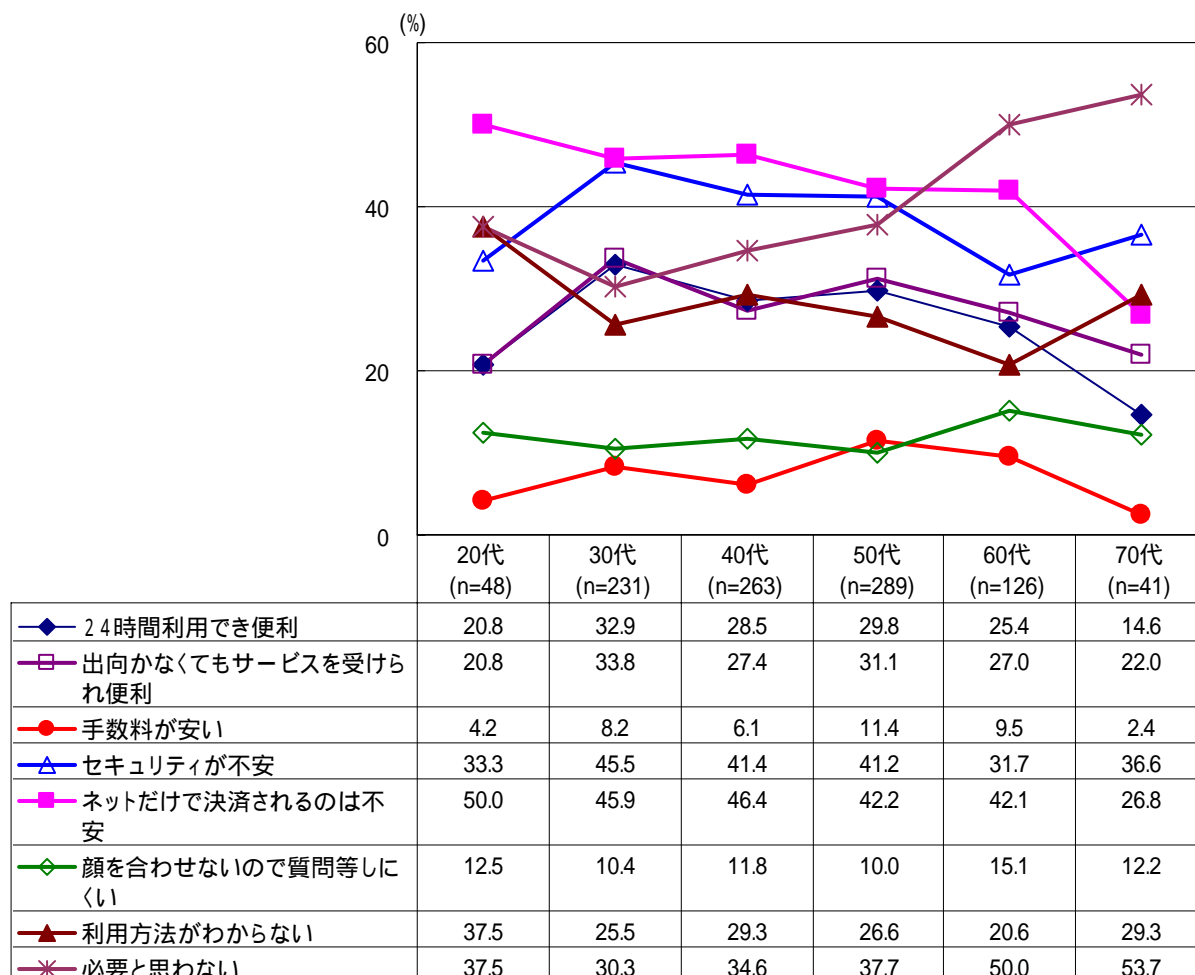
世帯主年齢別 インターネットバンキングに対する考え(複数回答)
<「インターネットバンキングを利用したことがある」2人以上世帯>



(インターネットを利用しているがインターネットバンキングは利用したことがない2人以上世帯)

「インターネットを利用しているがインターネットバンキングを利用したことはない」世帯 (n=998) では、「必要と思わない」は70代、60代で高く、次いで50代、20代となっている。

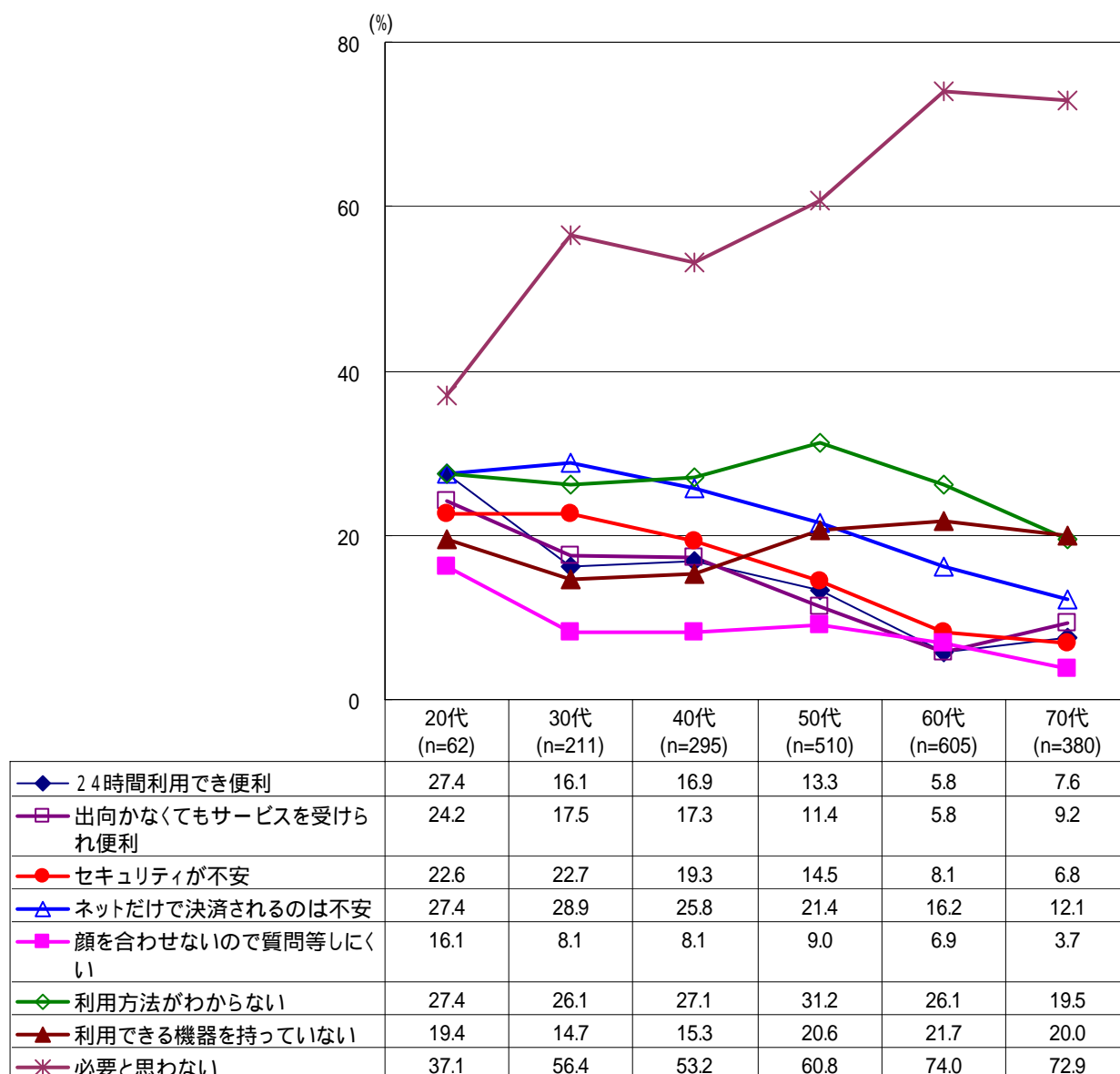
世帯主年齢別 インターネットバンキングに対する考え (複数回答)
 <「インターネット利用 & インターネットバンキングは利用したことがない」2人以上世帯>



(インターネットを利用していない2人以上世帯)

「インターネットを利用していない」世帯(n=2,063)では、「必要と思わない」が年代が上がるにつれて高まっている。その他は全体に回答が少なく、あまり興味がないと推測されるが、「24 時間利用できるので便利である」「直接店舗に出向かなくてもサービスが受けられるので便利である」といった利便性への評価、「セキュリティ(防犯対策)上不安がある」、「ネット上のやりとりだけで決済されるのは不安である」といったマイナスの評価とも、高齢層より若年層の回答率が高くなっている。

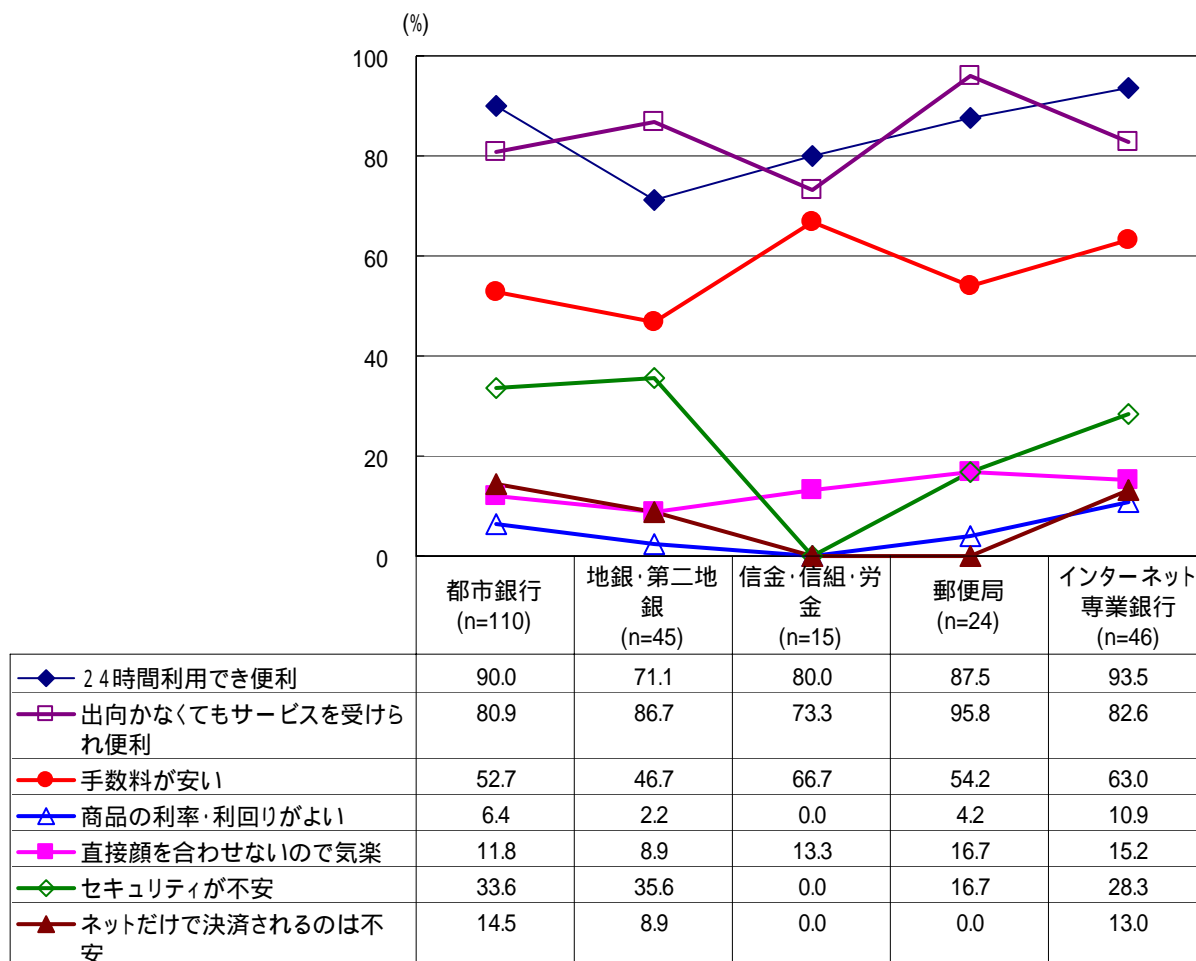
世帯主年齢別 インターネットバンキングに対する考え(複数回答)
 <「インターネットを利用していない」2人以上世帯>



<インターネットバンキングを利用したことがある金融機関別> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、インターネットバンキングを利用したことがある金融機関別にみると、「24時間利用できるので便利である」は「地銀・第二地銀」(71.1%)、「信金・信組・労金」(80.0%)で他と比較して回答率が低い。一方、「セキュリティ(防犯対策)上不安がある」は「都市銀行」(33.6%)、「地銀・第二地銀」(35.6%)で回答率が相対的に高くなっている(但し、サンプル数が少ないことに留意が必要)。

インターネットバンキングを利用したことがある金融機関別
インターネットバンキングに対する考え(複数回答)
<「インターネットバンキングを利用したことがある」2人以上世帯>



8. インターネットバンキングの今後の利用意向 (問21 複数回答)

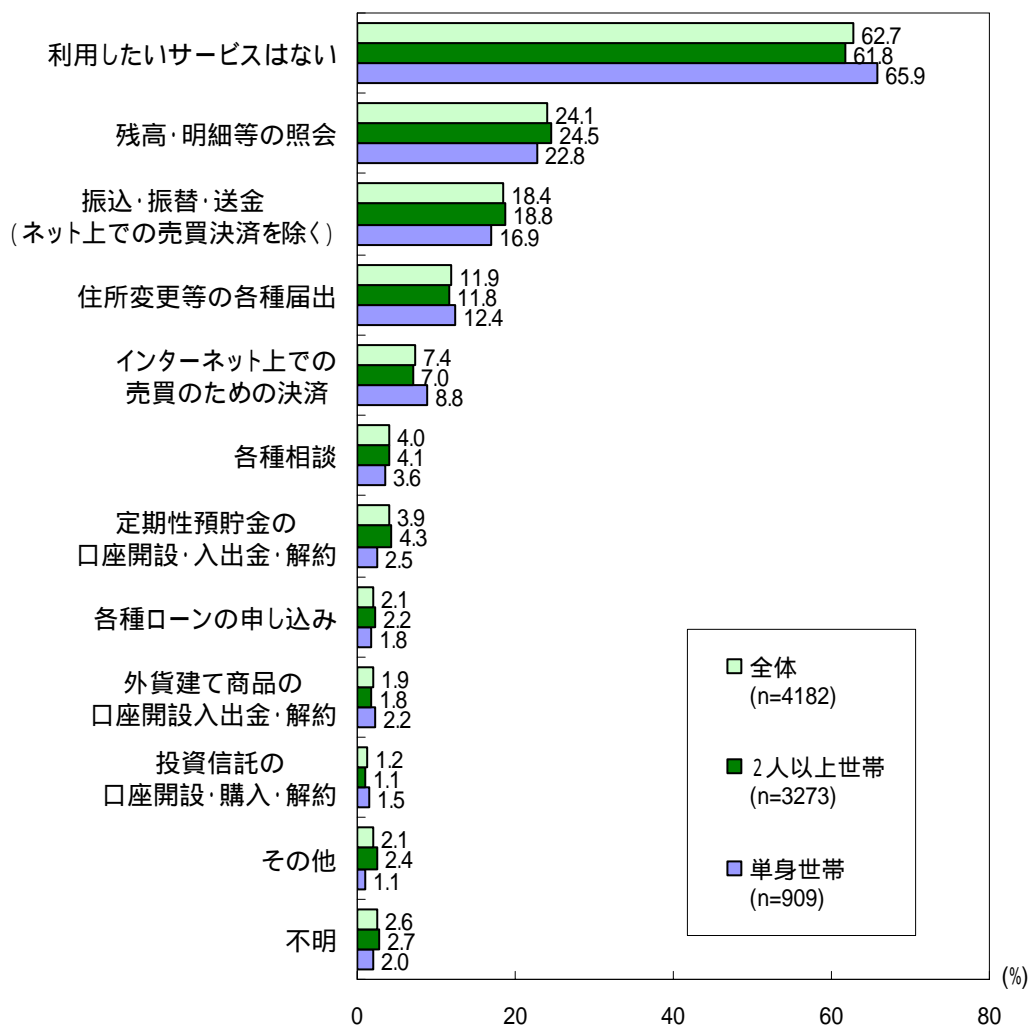
問21 今後、インターネットバンキングで、どのようなサービスを利用したいと思いますか。(はいいくつでも)

<世帯別>

今後、インターネットバンキングでどのようなサービスを利用したいか聞いたところ、「利用したいサービスはない」が62.7%を占めている。

利用したいサービスについては、「残高明細等の照会」(24.1%)の割合が最も高く、以下、「振込・振替・送金(インターネット上での売買のための決済を除く)」(18.4%)、「住所変更等の各種届出」(11.9%)となっている。

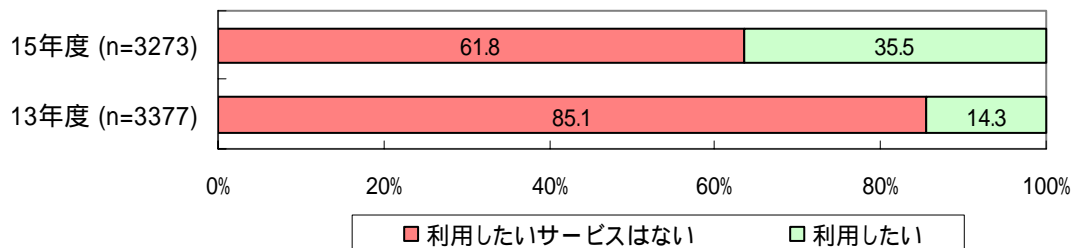
インターネットバンキングで今後利用したいサービス(複数回答)



<時系列比較> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、13年度調査と比較すると、「利用したいサービスはない」もしくは「利用したいと思わない」と答えた世帯の割合は、85.1%(13年度)から61.8%(15年度)に大きく下がっている。

時系列比較 インターネットバンキングの今後の利用意向 <2人以上世帯>



<インターネットバンキングの利用経験別> (2人以上世帯)

2人以上世帯について、利用経験別にみると、インターネットバンキングで今後利用したいサービスについては、利用経験による差が大きかった。

「インターネットバンキングを利用したことがある」世帯では、「振込・振替・送金」(69.0%)が7割近くを占め、「残高・明細等の照会」(66.3%)が続いており、「利用したいサービスはない」(7.5%)は少なかった。

「インターネットは利用するがインターネットバンキングを利用したことがない」世帯では、「残高・明細等の照会」(37.3%)が最も多く、一方、「利用したいサービスはない」(49.0%)も約半数を占めている。

「インターネットを利用していない」世帯では「利用したいサービスはない」(73.5%)が7割以上を占めた。

利用経験別 インターネットバンキングで今後利用したいサービス (複数回答)
<2人以上世帯>

